

平成30年度一般会計等決算

概要説明資料

議員全員協議会

資料1	<p>新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 一般会計(2) 特別会計・企業会計
資料2	<p>決算関係資料</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧(2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧(3) 執行状況（不用額30万円以上）に関する一覧【別冊】(4) 平成29年度繰越明許費決算調書(5) 平成30年度繰越明許費繰越調書

令和元年8月19日

鳩山町

【資料の説明】

1 はじめに

この資料は、平成 30 年度行政報告書を補完する資料として作成したものです。

行政報告書⇒地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、主要な施策の概要を報告する資料。

2 資料の構成

この資料は、次の構成となっています。

(資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

(資料 2) 決算関係資料

資料 1	新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点 (1) 一般会計 (2) 特別会計・企業会計
資料 2	決算関係資料 (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧 (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧 (3) 執行状況（不用額30万円以上）に関する一覧【別冊】 (4) 平成29年度繰越明許費決算調書 (5) 平成30年度繰越明許費繰越調書

3 (資料 1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点

当初予算参考資料の一般会計事業概要に掲載した事業、及び補正予算で措置した主要事業について、事業の実施概要と成果及び評価並びに改善点を一覧表で整理したものです。

なお、特別会計及び企業会計も一般会計に準じて整理しました。

4 (資料 2) 決算関係資料

「補助金負担金」、「借地」、「執行状況（不用額 30 万円以上）」の状況について、一覧表で整理したものです。

また、近年は国の補助金等の活用に伴い、繰越事業等が多くなっています。そこで「平成 29 年度繰越明許費決算調書」及び「平成 30 年度繰越明許費繰越調書」を作成しました。

資料 1

新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点



資料1 - (1) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点（一般会計）

(注) **新**=新規事業。 **補**=補正予算で措置した事業。繰越予算は予算現額に含めている。

■款1 議会費

項1 議会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	議会だより印刷製本費	(1) 事業の概要 定例会ごとに年間4回発行する議会広報の印刷 委託業者名：大屋印刷(株)（深谷市） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初の想定よりも安価で契約できたこと及び、想定よりページ数が少ない号があったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 5/1・8/1・11/1・2/1 付け発行4回×5,600部、年間22,400部発行 定例会中から編集委員会を開催し、読みやすい紙面の発行を心がけた。 議員が積極的にアイデアを出し、わかりやすく、充実した紙面づくりに努めた。なお、議会だよりの音訳版を提供しているが、一般質問のページについては、議員自ら音訳を行っている。	
	当初予算額		1,022千円
	予算現額		843千円
	決算額		843千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
2	会議録作成委託料	(1) 事業の概要 定例会、臨時会及び常任委員会の会議録作成業務 委託業者名：(株)会議録研究所（東京都新宿区） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 H30年第1回定例会会議録 402頁16部 422,565円…校正・印刷まで H30年第2回定例会会議録 249頁16部 576,512円…一式 H30年第3回定例会会議録 328頁16部 820,730円…一式 H30年第4回定例会会議録 269頁16部 625,552円…一式 H30年第1回臨時会会議録 17頁16部 47,501円…一式 H31年第1回定例会会議録 351頁16部 524,309円…反訳・粗原まで 総務産業委員会会議録7回分 177,810円 福祉文教委員会会議録7回分 237,079円 合計3,432,058円 粗原稿の納期限を早めたことにより、議会だよりの原稿作成及び校正作業など、短期間作業が可能となり、また会議録や議会音声配信の速報版公開も行っている。近隣議会からも関心を寄せられている。	
	当初予算額		3,480千円
	予算現額		3,480千円
	決算額		3,433千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		
3	議員共済会負担金	(1) 事業の概要 議員年金の町負担分（全額交付税措置） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 なし	
	当初予算額		12,515千円
	予算現額		12,515千円
	決算額		12,515千円
	①所管課⇒議会事務局 ②総合計画⇒		

■款 2 総務費

項 1 総務管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																																					
4	今宿コミュニティセンター管理代行料	<p>(1) 事業の概要 平成 29 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで、(株)クリーン工房を指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化と住民サービスの向上及び経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、町が直接管理するよりも相当の経費節減に繋がっている。</p>																																					
	当初予算額		6,950 千円																																				
	予算現額		6,950 千円																																				
	決算額		6,950 千円																																				
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒																																						
5	ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料	<p>(1) 事業の概要 平成 28 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで、(株)セイウンを指定管理者に指定し、施設の管理運営の合理化、住民サービスの向上並びに経費削減を図るものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 指定管理者が管理運営のすべてを行うことにより、経費節減に繋がっている。</p>																																					
	当初予算額		7,500 千円																																				
	予算現額		7,500 千円																																				
	決算額		7,500 千円																																				
	①所管課⇒総務課（東出張所） ②総合計画⇒																																						
6	タウンセンター施設管理費負担金	<p>(1) 事業の概要 タウンセンター共有部分の各施設の維持管理、保守点検及び修繕等に係る町負担金である。町と(株)アセット・ワンで締結している「タウンセンター管理組合に関する協定書」に基づき管理組合を設置し、ホームライフ管理株式会社に施設管理等を委託している。 負担割合は、タウンセンターに占める面積割合とし、次のとおりである。</p> <p>共有部分の管理費 6,987,600 円 町 (85.982%) 6,008,080 円 アセット・ワン (14.018%) 979,520 円</p> <p style="text-align: right;">(単位：㎡)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>対象範囲</th> <th>1 階</th> <th>2 階</th> <th>3 階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">タウンセンター共有部分</td> <td>ブザ</td> <td>315.849</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>階段室</td> <td>20.492</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E V</td> <td>9.802</td> <td>E V 14.355</td> <td>E V 13.339</td> </tr> <tr> <td>EV 機械室</td> <td>8.604</td> <td>PS, EPS 19.413</td> <td>通路階段 76.897</td> </tr> <tr> <td>電気室</td> <td>54.279</td> <td>通路階段 269.261</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受水槽室</td> <td>64.506</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>PS, EPS 17.284</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>884.081</td> <td>490.816</td> <td>303.029</td> <td>90.236</td> </tr> </tbody> </table>	対象範囲	1 階	2 階	3 階	タウンセンター共有部分	ブザ	315.849			階段室	20.492			E V	9.802	E V 14.355	E V 13.339	EV 機械室	8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897	電気室	54.279	通路階段 269.261		受水槽室	64.506				PS, EPS 17.284			884.081	490.816	303.029	90.236
	対象範囲		1 階	2 階	3 階																																		
	タウンセンター共有部分		ブザ	315.849																																			
			階段室	20.492																																			
E V		9.802	E V 14.355	E V 13.339																																			
EV 機械室		8.604	PS, EPS 19.413	通路階段 76.897																																			
電気室		54.279	通路階段 269.261																																				
受水槽室		64.506																																					
	PS, EPS 17.284																																						
884.081	490.816	303.029	90.236																																				
当初予算額	6,343 千円																																						
予算現額	6,033 千円																																						
決算額	6,008 千円																																						
	①所管課⇒総務課（東出張所） ②総合計画⇒																																						
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由																																					
		(3) 成果及び評価並びに改善点 タウンセンター管理組合に関する協定書に基づき管理組合を設置し、施設管理を実施することにより、効率の良い施設の維持管理並びに人件費の削減に繋がっている。																																					

7	納涼夏まつり補助金		(1) 事業の概要 『楽しさときめく はとやまの夏』をメインテーマに鳩山町「納涼夏まつり」実行委員会主催による納涼夏まつりを開催。納涼夏まつりは8月4・5日、町中央公民館北側駐車場及び鳩山ニュータウンセンター地区広場で行い、まつりの風情を楽しみながら町民の交流を深め、人情にあふれる快適なまちづくりを推進する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 第1会場における盆踊り、打ち上げ花火、第2会場でのお祭りステージ、神輿の練り歩きなど、多くの人で賑わい町民の交流が深められた。
	当初予算額	3,000千円	
	予算現額	3,000千円	
	決算額	3,000千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒			
8	交通安全対策経費（道路反射鏡設置等）		(1) 事業の概要 交通安全対策事業として、各季の交通安全運動期間中に西入間交通安全協会鳩山支部をはじめ、鳩山町交通安全母の会、西入間警察署等の各団体との連携を図り今宿交差点等の主要交差点を中心に、交通安全啓発品等を配布するとともに、交通ルールやマナーの遵守を呼びかけた。 さらに、交通死亡事故ゼロ10年に向けた特別啓発活動を実施した。 また、つつじ祭りを始めとし、夏祭りやはとやま祭り、鳩山駅伝大会等の各種町の事業では、西入間交通安全協会鳩山支部の協力を得て、交通安全・交通秩序の確保を図った。なお、街頭等での啓発活動のほかに、道路反射鏡の修繕事業等を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 平成21年2月2日以降続いている交通死亡事故ゼロ10年が達成でき、平成30年度も継続することができた。 なお、人身事故の発生件数は平成29年の31件に対し、平成30年は25件と減少しているが、交通事故防止は永遠の課題でもあり、更なる啓発活動の実施に努めていかなければならない。
	当初予算額	857千円	
	予算現額	1,036千円	
	決算額	930千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
9	防犯対策経費（防犯灯管理・設置・補修等）		(1) 事業の概要 防犯対策事業として、「偶数月（6月・10月・12月・2月）の15日の年金支給日」における振り込め詐欺防止に向けた啓発活動を、西入間地区地域安全連絡推進協議会鳩山支部並びに職員、西入間警察署との連携により実施した。また、青色回転灯装備車による児童生徒の下校時間帯にあわせた自主防犯パトロール活動を、毎週月曜日に産業環境課と教育委員会事務局が合同で、毎週水曜日には同鳩山支部により実施している。 なお、住民が安全で安心して生活できるよう、防犯灯の電球切れ等の修理や交換業務等も継続して行った。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 窃盗やひったくりなどの犯罪件数は平成29年が47件、平成30年は37件と減少している状況となっており、重大犯罪も発生していない。 しかし、還付金詐欺などの特殊詐欺については、啓発活動はしているものの被害が発生している。 今後、犯罪等の被害防止に向け、更なる防犯情報の定期的かつ積極的な発信が重要になってくるものと考えている。
	当初予算額	14,646千円	
	予算現額	16,965千円	
	決算額	16,168千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
10	鳩山町地域公共交通会議負担金（町内循環バス運行経費分）		(1) 事業の概要 運賃収入で不足する分を町が負担し、町内循環バス（ニュータウンコース、ニュータウン石坂コース）を運行（1台）。町補填部分に対し特別交付税が措置されている。 <運行経費の内訳>
	当初予算額	12,279千円	
	予算現額	12,279千円	
	決算額	12,279千円	

①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒社会資本の分野	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行経費</td> <td>11,962 千円</td> <td> <財源内訳> 運賃収入 890 千円 町負担額 12,279 千円 ※当初の想定よりも運行経費が抑えられたため、余剰金 1,207 千円は翌年度へ繰越。(890+12,279-11,962=1,207) <町負担額の内訳> 特別交付税措置額 9,990 千円 町単独負担額 2,289 千円 </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,962 千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	備考	運行経費	11,962 千円	<財源内訳> 運賃収入 890 千円 町負担額 12,279 千円 ※当初の想定よりも運行経費が抑えられたため、余剰金 1,207 千円は翌年度へ繰越。(890+12,279-11,962=1,207) <町負担額の内訳> 特別交付税措置額 9,990 千円 町単独負担額 2,289 千円	合計	11,962 千円	
	区分	金額	備考							
運行経費	11,962 千円	<財源内訳> 運賃収入 890 千円 町負担額 12,279 千円 ※当初の想定よりも運行経費が抑えられたため、余剰金 1,207 千円は翌年度へ繰越。(890+12,279-11,962=1,207) <町負担額の内訳> 特別交付税措置額 9,990 千円 町単独負担額 2,289 千円								
合計	11,962 千円									
(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 年間乗客数 9,763 人、1 日平均 28.4 人										

項 2 はとやま再生・創造費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
11 補	町道第 1 号線整備事業に伴う 用地買収費	(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第 4 条に基づき、平成 27 年 3 月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「社会資本整備事業」である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成 29 年度に町道第 1 号線道路改良工事の「泉井交流体験エリア工区(約 130m)」及び「第一工区(約 460m)」の用地買収事業を実施しているが、第一工区の一部区間において、年度内の契約締結に至らない状況となった。継続的かつ円滑に用地取得事業を進めるため、未買収区間の事業費を、平成 30 年度一般会計補正予算(第 2 号)で追加補正を行い、用地買収を行ったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町道第 1 号整備事業は、平成 27 年度から平成 31 年度までの計画年数 5 年で計画している。4 年目である平成 30 年度については、平成 29 年度に未買収であった第一工区の一部用地について、全ての用地を買収することができた。	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		954 千円
	決算額		953 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		
12	町道第 1 号線整備事業に伴う 物件等移転補償費	(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第 4 条に基づき、平成 27 年 3 月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「社会資本整備事業」である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成 29 年度に町道第 1 号線道路改良工事の「泉井交流体験エリア工区(約 130m)」及び「第一工区(約 460m)」の用地買収事業を実施しているが、第一工区の一部区間において、年度内の契約締結に至らない状況となった。この未買収区間の事業費を、平成 30 年度一般会計補正予算(第 2 号)で追加補正を行い、物件等移転補償を行ったこと。 また、改良工事に伴う電柱等の移設工事に不測の日数を要し、年度内での完了が見込めないこととなり、平成 30 年度補正予算(第 5 号)において、繰越明許費の設定を行い、電柱等の移設補償費(14,400 千円)を全額翌年度へ繰り越したことが主な理由である。 (3) 成果及び評価並びに改善点	
	当初予算額		14,400 千円
	予算現額		20,493 千円
	決算額		6,092 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		

		町道第1号整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。4年目である平成30年度については、平成29年度に未買収であった第一工区の一部用地について、全ての用地を買収することができたため整備に伴う物件等移転補償も用地にあわせて完了することができた。	
13	町道第1号線道路改良工事		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「社会資本整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成30年9月に第一工区(約460m)の道路改良工事に着手したが、配水管布設工事など他の事業との調整や電柱等の移設工事に不測の日数を要したことなどから、年度内での工事完了が見込めないこととなり、平成30年度補正予算(第5号)において、繰越明許費の設定を行い、前払金(36,110千円)を除いた事業費を翌年度へ繰越したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第1号整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。4年目である平成30年度については、第一工区の道路改良工事に着手できた。</p>
	当初予算額	120,000千円	
	予算現額	120,000千円	
	決算額	36,110千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>			
14	町道第56号線外整備事業に伴う用地買収費		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「生活周辺環境の整備(地区内既存道路整備事業)」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 用地交渉の不調による減額のため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第56号線外整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。4年目である平成30年度については、平成29年度に未買収であった用地に関し、一部買収することができた。</p>
	当初予算額	1,362千円	
	予算現額	789千円	
	決算額	788千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>			
15	町道第56号線外整備事業に伴う物件等移転補償費		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく「生活周辺環境の整備(地区内既存道路整備事業)」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初の見込みより電柱等移転費用が小額となったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第56号線外整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。4年目である平成30年度については、整備に伴う電柱等の移転を実施することができた。</p>
	当初予算額	5,600千円	
	予算現額	3,029千円	
	決算額	2,751千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>			
16	町道第56号線道路改良工事		<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。</p>
	当初予算額	25,231千円	
	予算現額	31,484千円	
	決算額	31,295千円	

	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	<p>本事業は、この取組方針に基づく「生活周辺環境の整備(地区内既存道路整備事業)」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 一部区間(約47m)において、工法の変更設計(法面工→擁壁工)が必要となり、総事業費が当初見込みより増額となったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第56号線外整備事業は、平成27年度から平成31年度までの計画年数5年で計画している。4年目である平成30年度については、整備に伴う道路改良工事を実施することができた。</p>						
17	<p>町道第52号線道路改良工事に伴う測量設計業務委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>24,432千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>15,746千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>14,781千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	当初予算額	24,432千円	予算現額	15,746千円	決算額	14,781千円	<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「交通網整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 最終的な測量設計の実施区間を「通学路の安全対策区間である第1工区：約450m」と「危険箇所対策区間である第2工区：約590mの区間」合計約1,040m区間としたこと及び入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第52号線外整備事業は、第1期取組方針(平成28年度~平成32年度)及び第2期取組方針(平成33年度~平成37年度)において、継続して取り組む活性化事業として位置づけられている道路整備事業である。1年目である平成30年度については、整備に伴う測量設計業務を実施することができた。</p>
当初予算額	24,432千円							
予算現額	15,746千円							
決算額	14,781千円							
18	<p>町道第495号線整備事業に伴う用地買収費</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>5,720千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,684千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,053千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	当初予算額	5,720千円	予算現額	3,684千円	決算額	3,053千円	<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「地区内生活道路等整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 用地測量が完了し買収面積が確定したこと及び一部地権者において、年度内の契約締結に至らなかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町道第495号線整備事業は、平成28年度から平成32年度までの計画年数5年で計画している。3年目である平成30年度については、整備に伴う用地買収を実施することができた。</p>
当初予算額	5,720千円							
予算現額	3,684千円							
決算額	3,053千円							
19	<p>町道第495号線整備事業に伴う物件等移転補償費</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,200千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>2,200千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,386千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	当初予算額	2,200千円	予算現額	2,200千円	決算額	1,386千円	<p>(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく「地区内生活道路等整備事業」である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 物件等調査業務が完了し補償額が確定したこと及び一部地権者において、年度内の契約締結に至らなかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p>
当初予算額	2,200千円							
予算現額	2,200千円							
決算額	1,386千円							

		町道第 495 号線整備事業は、平成 28 年度から平成 32 年度までの計画年数 5 年で計画している。3 年目である平成 30 年度については、整備に伴う物件等移転補償を実施することができた。	
20 新	上熊井集落センター整備工事基本・実施設計業務	(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第 4 条に基づき、平成 27 年 11 月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく上熊井集落センター整備事業の設計業務である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 設計額に対して落札額が低かったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 上熊井集落センター整備に伴う基本設計、実施設計が作成できた。	
	当初予算額		16,200 千円
	予算現額		5,595 千円
	決算額		5,594 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		
21 新	上熊井集落センター整備に伴う用地測量物件調査業務	(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第 4 条に基づき、平成 27 年 11 月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく上熊井集落センター整備事業の用地測量物件調査業務である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 設計額に対して落札額が低かったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 上熊井集落センター整備に必要な用地測量調査が実施できた。	
	当初予算額		2,160 千円
	予算現額		735 千円
	決算額		734 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		
22 新	泉井集落センター整備に伴う用地測量物件調査業務	(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第 4 条に基づき、平成 27 年 3 月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく泉井集落センター建替事業の用地測量物件調査業務である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 泉井集落センター整備に必要な用地測量・物件調査が実施できた。しかし、取得用地 4 筆の内の 1 筆が相続登記されておらず、年度内に用地の取得ができなかった。	
	当初予算額		2,700 千円
	予算現額		2,700 千円
	決算額		2,683 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		
23 新	泉井集落センター整備に伴う用地買収費	(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第 4 条に基づき、平成 27 年 3 月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく泉井集落センター建替えに伴う用地買収費である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 土地買収予定面積が当初見込みより減ったこと及び土地所有者の相続に伴い一部買収ができなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 取得用地 4 筆の内の 1 筆が相続登記されておらず、年度内に用地の取得ができなかった。	
	当初予算額		21,000 千円
	予算現額		9,106 千円
	決算額		5,614 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略		

24 新	泉井交流体験エリア整備工事		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく泉井交流体験エリア整備に伴う敷地造成及び既存建築物撤去工事である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札により契約額が下がったことによる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 計画どおり工事完成となった。
	当初予算額	64,044千円	
	予算現額	49,773千円	
	決算額	49,685千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			
25 新	泉井交流体験エリア整備工事監理業務		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年3月に地域住民と町との協働により「泉井地区における活性化取組方針」を策定した。本事業は、この取組方針に基づく泉井交流体験エリア整備に伴う既存建築物撤去工事の監理業務である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初、造成工事と建築物撤去工事の監理業務委託費を計上したが、撤去工事のみの実施にしたこと及び入札により契約額が大きく下がったことによる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 計画どおり工事の施工監理ができた。
	当初予算額	8,706千円	
	予算現額	1,296千円	
	決算額	1,296千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			
26 新	上熊井農産物直売所浄化槽設置工事		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく上熊井農産物直売所整備事業の一つである浄化槽設置工事を先行して実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 建築安全センターの指導により、浄化槽規模の変更を行ったことによる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 計画どおり工事完成となった。
	当初予算額	9,093千円	
	予算現額	19,710千円	
	決算額	19,710千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			
27 新	上熊井農産物直売所エリア整備に伴う用地買収費		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。 本事業は、この取組方針に基づく上熊井農産物直売所整備用地の取得事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 分筆登記の遅れに伴い、所有権移転登記も遅れたがおおむね計画どおり完了した。
	当初予算額	67,282千円	
	予算現額	67,405千円	
	決算額	67,404千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			
28 新	上熊井農産物直売所エリア整備に伴う物件移転補償費		(1) 事業の概要 鳩山町北部地域活性化基本条例第4条に基づき、平成27年11月に地域住民と町との協働により「上熊井地区における活性化取組方針」を策定した。
	当初予算額	4,000千円	
	予算現額	2,085千円	
	決算額	2,085千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略			

	<p>①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	<p>本事業は、この取組方針に基づく上熊井農産物直売所整備用地に係る物件移転補償である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予定より、補償対象となる立木の本数が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 おおむね計画どおり執行できた。</p>																								
29	<p>鳩山町地域公共交通会議負担金（町営路線バス運行経費）</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>24,240千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>24,240千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>24,240千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	当初予算額	24,240千円	予算現額	24,240千円	決算額	24,240千円	<p>(1) 事業の概要 平成29年4月1日に実証運行を開始。町営路線バス北部線の運行は鳩山町地域公共交通会議が行っている。この運行に係る経費のうち、運賃収入を除いた部分を町が負担金として交付。なお、運行経費から運賃収入と国庫補助金を除いた金額の約8割が特別交付税措置される。 また、『鳩山町地域公共交通網形成計画』に基づき、再編実施計画の策定や推進事業を実施。</p> <p><運行経費の内訳></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行経費</td> <td>42,900千円</td> <td><財源内訳></td> </tr> <tr> <td>その他経費（転回所維持費、再編実施計画策定費）</td> <td>4,380千円</td> <td>運賃収入 3,779千円 町負担金 24,240千円 町負担金（地方創生分）19,140千円 交通会議からの繰入れ 121千円 ※当初の想定よりも運賃収入が少なかったため、不足金121千円は交通会議から繰り入れ。（3,779+24,240+19,140-47,280=△121）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><町負担金の内訳></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>国庫補助金（地方創生分）9,570千円 特別交付税措置額 24,142千円 町単独負担額 9,668千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,280千円</td> <td>運行経費総額</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1年間の利用者数は、延べ15,620人、1日平均で42.8人であった。</p>	区分	金額	備考	運行経費	42,900千円	<財源内訳>	その他経費（転回所維持費、再編実施計画策定費）	4,380千円	運賃収入 3,779千円 町負担金 24,240千円 町負担金（地方創生分）19,140千円 交通会議からの繰入れ 121千円 ※当初の想定よりも運賃収入が少なかったため、不足金121千円は交通会議から繰り入れ。（3,779+24,240+19,140-47,280=△121）			<町負担金の内訳>			国庫補助金（地方創生分）9,570千円 特別交付税措置額 24,142千円 町単独負担額 9,668千円	合計	47,280千円	運行経費総額
当初予算額	24,240千円																									
予算現額	24,240千円																									
決算額	24,240千円																									
区分	金額	備考																								
運行経費	42,900千円	<財源内訳>																								
その他経費（転回所維持費、再編実施計画策定費）	4,380千円	運賃収入 3,779千円 町負担金 24,240千円 町負担金（地方創生分）19,140千円 交通会議からの繰入れ 121千円 ※当初の想定よりも運賃収入が少なかったため、不足金121千円は交通会議から繰り入れ。（3,779+24,240+19,140-47,280=△121）																								
		<町負担金の内訳>																								
		国庫補助金（地方創生分）9,570千円 特別交付税措置額 24,142千円 町単独負担額 9,668千円																								
合計	47,280千円	運行経費総額																								
30	<p>多世代活動交流センター耐震補強及び改修工事監理業務委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>7,053千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,672千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,672千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	当初予算額	7,053千円	予算現額	3,672千円	決算額	3,672千円	<p>(1) 事業の概要 多世代活動交流センターの耐震補強及び改修するための工事監理を行う委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 多世代活動交流センターの耐震補強及び改修工事が設計通りに施工され、当該施設の耐震化、屋上防水やトイレ等が改修され施設の長寿命化を図ることができた。</p>																		
当初予算額	7,053千円																									
予算現額	3,672千円																									
決算額	3,672千円																									
31	<p>多世代活動交流センター耐震補強及び改修工事</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>365,040千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>332,554千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>332,554千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒はとやま再生・創造戦略</p>	当初予算額	365,040千円	予算現額	332,554千円	決算額	332,554千円	<p>(1) 事業の概要 都市再構築戦略事業として都市再生整備計画に位置付けた、多世代活動交流センターの耐震補強及び改修工事を行うものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p>																		
当初予算額	365,040千円																									
予算現額	332,554千円																									
決算額	332,554千円																									

		多世代活動交流センターの耐震補強及び改修工事が設計通りに施工され、当初の予定通り年度内に完成することができた。また、当該施設の耐震化、屋上防水やトイレ等が改修され施設の長寿命化を図ることができた。	
32	石坂の森環境保全業務委託料		(1) 事業の概要 石坂の森利用者の安全確保及び環境保全を図るための事業である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 石坂の森内の除草、枯損木処理、下刈り、動植物調査及び監視など、環境保全活動並びに里山景観の維持活動を継続して実施できた。
	当初予算額	300 千円	
	予算現額	300 千円	
	決算額	299 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒協働戦略事業			
33	笛吹峠・鎌倉街道上道周辺除草業務委託料		(1) 事業の概要 全町公園化の拠点のひとつであり、文化財資源としての保全及び里山・平地林再生事業の実施後における里山環境等の管理を行うものである。管理対象は、(株)良品計画と交換（造成地内町道との交換）した土地である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 年2回の除草作業により、笛吹峠・鎌倉街道上道周辺の環境保全に向けた適切な維持活動を行うことができた。
	当初予算額	27 千円	
	予算現額	27 千円	
	決算額	27 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒協働戦略事業			
34	北部地域活性化基金積立金		(1) 事業の概要 北部地域活性化基本条例第11条に基づき、北部地域活性化施策を推進するため、当該基金条例第2条第1項の規定により、基金の造成を行ったものである。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 鳩山町一般会計補正予算（第4号）：294,000 円 北部地域活性化基金利子：45,261 円
	当初予算額	1,189 千円	
	予算現額	1,483 千円	
	決算額	1,448 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒			

項3 政策財政費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果													
35	鳩山町地域公共交通会議負担金（デマンドタクシー運行経費分等）		(1) 事業の概要 鳩山町地域公共交通会議の運営費等並びにデマンドタクシー[埼玉医大(1台)・町内エリア(2台)]の運行経費（国土交通省/地域公共交通確保維持改善事業補助金及び運賃収入等を財源）を負担。 <運行経費の内訳> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行経費</td> <td>17,271 千円</td> <td rowspan="2"> <財源内訳> 運賃収入 3,269 千円 町負担金 16,283 千円 交通会議からの繰入れ 1,713 千円 ※当初の想定よりも運賃収入が少なかったため、不足金1,713千円は交通会議から繰り入れ。 (3,269+16,283-21,265=△1,713) </td> </tr> <tr> <td>運営経費</td> <td>3,994 千円</td> <td> <町負担金の内訳> 特別交付税措置額 9,021 千円 国庫補助金 2,601 千円 町単独負担額 4,661 千円 </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,265 千円</td> <td>運行経費総額</td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	備考	運行経費	17,271 千円	<財源内訳> 運賃収入 3,269 千円 町負担金 16,283 千円 交通会議からの繰入れ 1,713 千円 ※当初の想定よりも運賃収入が少なかったため、不足金1,713千円は交通会議から繰り入れ。 (3,269+16,283-21,265=△1,713)	運営経費	3,994 千円	<町負担金の内訳> 特別交付税措置額 9,021 千円 国庫補助金 2,601 千円 町単独負担額 4,661 千円	合計	21,265 千円	運行経費総額
	区分	金額		備考											
	運行経費	17,271 千円		<財源内訳> 運賃収入 3,269 千円 町負担金 16,283 千円 交通会議からの繰入れ 1,713 千円 ※当初の想定よりも運賃収入が少なかったため、不足金1,713千円は交通会議から繰り入れ。 (3,269+16,283-21,265=△1,713)											
	運営経費	3,994 千円			<町負担金の内訳> 特別交付税措置額 9,021 千円 国庫補助金 2,601 千円 町単独負担額 4,661 千円										
合計	21,265 千円	運行経費総額													
当初予算額	16,283 千円														
予算現額	16,283 千円														
決算額	16,283 千円														
①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒社会資本の分野															

		<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 総人口の27.0%に相当する3,947人が利用者登録し、年間17,324人、1日平均71.0人が利用した。</p>						
36	<p>公会計システム財務書類作成業務委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,728千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,620千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,620千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒</p>	当初予算額	1,728千円	予算現額	1,620千円	決算額	1,620千円	<p>(1) 事業の概要 総務省が示す「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づく財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）及び財政分析レポートを作成するものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 国が示す統一的な基準に基づき財務書類を作成し、公表することができた。今後、財務書類は毎年度作成することになるが、当町の予算編成や財政のマネジメント強化等のための資料として活用することが重要である。</p>
当初予算額	1,728千円							
予算現額	1,620千円							
決算額	1,620千円							
37	<p>広報はとやま印刷製本費</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,163千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,105千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,017千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒</p>	当初予算額	3,163千円	予算現額	3,105千円	決算額	3,017千円	<p>(1) 事業の概要 町の方針や施策、行事、相談窓口などを町民に伝え、理解と協力を得て、町政の円滑な推進を図るための広報紙印刷事業である。毎月1回、計12ヶ月分を発行し、全戸配布した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 広報はとやまを通じて、町政全般の情報が広く町民に伝わり、町政の円滑な推進に寄与することができた。</p>
当初予算額	3,163千円							
予算現額	3,105千円							
決算額	3,017千円							
38	<p>ふるさと納税寄附返礼品業務委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,016千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,016千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>2,955千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒</p>	当初予算額	3,016千円	予算現額	3,016千円	決算額	2,955千円	<p>(1) 事業の概要 ふるさと納税返礼品制度に伴う返礼品の送付や寄附受領証明書等を寄附者に送付する業務の委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 返礼品提供により、平成30年度は、延べ244件、5,853,000円のふるさと納税の寄附受入額となった。</p>
当初予算額	3,016千円							
予算現額	3,016千円							
決算額	2,955千円							
39	<p>コミュニティ・マルシェ公社的機能整備実証事業委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,000千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,000千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業</p>	当初予算額	3,000千円	予算現額	3,000千円	決算額	3,000千円	<p>(1) 事業の概要 住宅団地アクティブ化事業を具体的に展開していくための役割を担う公益的な総合組織の設立に向け、鳩山町コミュニティ・マルシェに公社的機能を整備し、実証事業を行うための委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 事業を通じて、公社が担う業務の検討と、実証事業として、学生シェアハウス・モデル事業に向けた調査・研究と、移住推進センターでの相談業務から移住ニーズ等に関する分析を行った。</p>
当初予算額	3,000千円							
予算現額	3,000千円							
決算額	3,000千円							
40	<p>空き家を活用した学生シェアハウス・モデル事業委託料</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>8,000千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>8,000千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>8,000千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒政策財政課</p>	当初予算額	8,000千円	予算現額	8,000千円	決算額	8,000千円	<p>(1) 事業の概要 事業計画策定、モデルハウス改築設計及び施工に係る委託料である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p>
当初予算額	8,000千円							
予算現額	8,000千円							
決算額	8,000千円							

	②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業	モデル事業の実施に向け、鳩山ニュータウン内に空き家を改築した学生シェアハウス（1棟：松ヶ丘地内）を整備し、「学生シェアハウス・モデル事業の管理運用マニュアル（案）」を作成した。	
41	地域連携コンソーシアム支援事業費補助金（地方創生推進交付金事業）	(1) 事業の概要 平成28年8月5日に設立された「宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム」を支援する事業である。 本町の資源である町内に立地する学術研究機関と連携し公開講座の開催や新産業の創出につながるようなプロジェクトを推進することを目的とする。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 「宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム」は、宇宙関連機関が集積する本町の特徴を活かすとともに、近隣自治体も含め、地域連携により様々な課題の解決を目指す組織であり、平成30年度は、公開講座（バーチャルリアリティー体験及び電視観望会）や地域連携ワークショップの開催事業などが実施された。 このような組織は、これまでは存在しておらず、地域活性化の新たなエンジンとして期待できる。	
	当初予算額		1,500千円
	予算現額		1,500千円
	決算額		1,500千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業		
42	宇宙少年団活動支援費補助金（まちづくり応援基金事業）	(1) 事業の概要 町では、宇宙の魅力を発信するまちとして「宇宙のまち”夢づくり”事業」を展開している。この事業を推進するため、地域の子供たちの健全な育成を目的として、平成30年3月に「日本宇宙少年団鳩山分団」を設立した。この活動を支援するための補助金である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 月1回、定例活動として、星空観察やペットボトルロケットづくりなどを行い、子供たちの好奇心を育て、健全育成に寄与した。平成30年度末の団員・指導者等は16名。	
	当初予算額		180千円
	予算現額		180千円
	決算額		180千円
	①所管課⇒政策財政課 ②総合計画⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略事業		

項4 徴税费

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
43	固定資産評価資料作成業務委託料	(1) 事業の概要 固定資産（土地・家屋）の評価を公平かつ適正に実施するため、固定資産の課税客体となる土地・家屋の現況を的確に把握し、課税業務の効率化を目的とする資料を作成するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 指名競争入札により委託契約額が低くなったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 土地分合筆修正85筆、家屋異動修正74棟、画地構成・条件取得126筆、路線価算出693路線、航空写真撮影（町内全域）ほか、評価資料を作成し活用することで、正確かつ効率的な賦課を実施した。	
	当初予算額		9,990千円
	予算現額		9,386千円
	決算額		9,386千円
	①所管課⇒税務会計課 ②総合計画⇒		
44	総合行政情報システム（税務）電算処理委託料	(1) 事業の概要 総合行政情報システムの税務行政全般を担う税務システムを稼働する事業。平成26年11月より埼玉県町村情報システム共同化により現在の事業者に変更となり、28年度中にマイナンバー対応の新システムに変わった。	
	当初予算額		6,417千円
	予算現額		5,945千円
	決算額		5,053千円

	①所管課⇒税務会計課 ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予定していた計算処理料や帳票類の数量が見込みより少なかったため。
		(3) 成果及び評価並びに改善点 当初課税処理から収納処理まで本システムを使用することにより、情報を共有し、効率的に処理することができた。また、証明事務についても迅速かつ正確に交付することができた。
45	証明書等発行手数料収納用レジスター購入費 (備品購入費)	(1) 事業の概要 税務会計課諸証明手数料の収納に係る備品。他課で廃止した耐用年数を超えたレジスターを使用していたため、新たに購入。
新	当初予算額	130千円
	予算現額	130千円
	決算額	130千円
	① 所管課⇒税務会計課 ② 総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 迅速な窓口対応と適正な手数料収納事務に繋がった。

項5 戸籍住民基本台帳費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
46	住民基本台帳ネットワーク運用等経費（保守・借上料）	(1) 事業の概要 住民記録に関連した転入通知の受信、広域住民票の交付、住民基本台帳カードの交付等などの利用に供する。 なお、平成27年10月からのマイナンバー制度施行に伴い、平成28年1月からは、住民基本台帳カードに変わり発行が開始された個人番号カード交付等にも利用している。
	当初予算額 1,283千円 予算現額 1,283千円 決算額 1,283千円	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 個人番号カードは年間交付枚数171枚、制度施行から延べ1,994枚、交付率14.5%である。電子証明書の普及や本人確認証として定着しつつある。
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒	
47	戸籍総合システム運用等経費（保守・借上・使用料）	(1) 事業の概要 平成17年3月より稼働しているシステムで、戸籍謄抄本等の証明発行、戸籍受付から記載まで一括管理している戸籍総合システムの運用のための経費である。
	当初予算額 4,390千円 予算現額 4,390千円 決算額 4,387千円	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 定期的な保守の委託により、随時、機能の追加等を行い、目的である迅速な戸籍処理を行った。
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒	
48	個人番号カード等交付事業交付金（繰越明許費）	(1) 事業の概要 平成27年10月からのマイナンバー制度導入に伴う、通知カード・個人個人番号カード関連事務の委任に係る交付金である。 ・委託先：地方公共団体情報システム機構
	当初予算額 1,417千円 予算現額 1,417千円 決算額 1,099千円	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率77.6%。国の基準額が変更となったため。
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒	(3) 成果及び評価並びに改善点 法令等に基づき適切に交付等の事務を行った。

項 6 選挙費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
49 新	県議会議員選挙費	(1) 事業の概要 平成 31 年 4 月 7 日 執行 埼玉県議会議員一般選挙の実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 無投票となり、入場券の作成等が不要となったため執行率が 56.1%となった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 状況を確認しながら事務を執行し、無駄な経費を抑えることができた。	
	当初予算額		2,103 千円
	予算現額		2,183 千円
	決算額		1,225 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		
50 新	町議会議員選挙費	(1) 事業の概要 平成 31 年 4 月 21 日 執行 鳩山町議会議員一般選挙の実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 予算見込みより立候補者が少なく、需用費等を節減することができた。	
	当初予算額		633 千円
	予算現額		633 千円
	決算額		486 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

項 7 統計調査費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
51	基幹統計調査費	(1) 事業の概要 基幹統計調査として、例年実施している学校基本調査のほか、平成 30 年住宅・土地統計調査（単位区設定）を実施した。 ・平成 30 年度学校基本調査 平成 30 年 5 月 1 日基準日 ・平成 30 年工業統計調査 平成 30 年 6 月 1 日基準日 ・平成 30 年住宅・土地統計調査（単位区設定） 平成 30 年 10 月 1 日基準日 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 各統計調査とも事故等もなく無事に実施することができた。	
	当初予算額		716 千円
	予算現額		479 千円
	決算額		463 千円
	①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒		

■款3 民生費

項1 社会福祉費

52	重度心身障害者医療費		<p>(1) 事業の概要 重度心身障がい者の福祉の増進を図ることを目的とし、医療の給付に係る一部負担金等について助成金を支給する。 対象者は身体障害者手帳1・2・3級、療育手帳④・A・B所持者。 県の制度改正により、平成27年1月からは精神障害者保健福祉手帳1級所持者も対象に、ただし、65歳以上の新規手帳取得者は対象外。平成31年1月からは所得制限を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点並びに改善点 適切な支給事務と県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給し重度心身障がい者の福祉の増進を図った。 比企医師会管内、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町の医療機関等での窓口払いを廃止し、現物給付化を図っている。 ・対象者：319人（平成31年3月現在） ・支給件数：8,256件 ・支給金額：35,306,708円 ・1件当たり支給金額：4,276円</p>
	当初予算額	37,176千円	
	予算現額	37,176千円	
	決算額	35,307千円	
<p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
53	後期高齢者医療広域連合負担金		<p>(1) 事業の概要 埼玉県後期高齢者医療広域連合の運営をするための共通経費負担金及び医療給付費のうち、当町が負担すべき額を広域連合へ納付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度について、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して医療保険制度の運営を行っている。</p>
	当初予算額	175,036千円	
	予算現額	178,815千円	
	決算額	178,814千円	
<p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
54	後期高齢者医療特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 低所得者に対する保険料軽減分を補填するための保険基盤安定制度により、一般会計に歳入があった県負担分(3/4)に町負担分(1/4)を加え特別会計への繰り出しするものと、事務費として一般会計から特別会計に繰り出しするもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保険基盤安定制度として、保険料の低所得者への負担軽減分を公費負担することにより、後期高齢者医療保険制度の安定的な事業運営に寄与している。</p>
	当初予算額	34,538千円	
	予算現額	33,817千円	
	決算額	33,816千円	
<p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
55	国民健康保険特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 低所得者の国保税軽減分に対する保険基盤安定繰出金、出産育児一時金の給付に対する繰出金、国保財政の安定を支援する繰出金及び事務費等繰出金を国保特別会計へ繰り出しするもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 保険基盤安定繰出金等の繰入額が少なかった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 保険基盤安定制度として、保険料の低所得者への負担軽減分を公費負担することにより、国民健康保険制度の安定的な事業運営に寄与している。</p>
	当初予算額	95,219千円	
	予算現額	88,355千円	
	決算額	88,355千円	
<p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			

56	支え合いまちづくり推進事業委託料		(1) 事業の概要 国の補助金を活用し、地区人口も一番多く、高齢化率も一番高い地域である、鳩山ニュータウン地区に福祉の拠点として「ニュータウンふくしプラザ」を平成24年11月24日に開設。 「ニュータウンふくしプラザ」は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施し、地域福祉のコーディネーター役として専任の担当者を配置し、主に次の5つの事業を地域住民と共に実施。 ①サロン活動事業 ②ボランティアの支援・育成事業 ③小地域ネットワーク活動事業 ④相談ネットワーク活動事業 ⑤ケース支援調整会議事業 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 事業は、町が社会福祉協議会に運営を委託して実施しているが、地域住民が、ニュータウンふくしプラザでの活動を通して、地域の福祉力を向上させ、さまざまな福祉の課題に対して、地域全体で対応できるようにしたいと考え、今後とも、町民、町及び社会福祉協議会が協働で運営できるような体制整備を図りたい。また、平成29年度から、開設場所をコミュニティ・マルシェ内へ移転し、これまでの事業に加え、新たに子ども関連の事業を展開するなど事業の拡大も図った。 ≪実施状況≫ ・職員配置 専任職員：1名、非常勤職員：2名 ・開所日数 339日 ・延べ入所者数 19,678人 ・ボランティア登録者数 65人（平成31年3月31日現在） ・ミーティングルーム利用状況 件数：278件、延べ利用人数：2,525人 ・相談受付件数 43件 ・小地域ネットワーク活動 延べ参加者数：787人 ・ふくしプラザ保健師相談会 6回開催、相談者数28人
	当初予算額	6,612千円	
	予算現額	6,612千円	
	決算額	6,612千円	
①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
57	介護・特例介護等給付費負担金		(1) 事業の概要 障害者総合支援法に基づき、障がい者及びその家族等が必要とする障がい福祉サービス（居宅介護、生活介護、施設入所、就労支援など）を提供し、障がい者の自立と社会参加を促進する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより、生活介護、施設入所支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援、療養介護、共同生活援助、放課後等デイサービスの利用が多かったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 障がいの種別（身体・知的・精神障がい）にかかわらず、障がいのある人々が必要とするサービスを利用することにより、障がい者及びその家族の経済的、精神的負担の軽減や社会参加の促進等、障がいのある人々の自立を支え、障害者総合支援法の目的である障がい者が地域で安心して暮らせる社会の実現をめざすことにつながる。 障害者総合支援法に基づき各種サービスを提供しているが、法改正が頻繁に実施されるため、適切なサービスの提供ができるよう、利用者への周知の方法等を検討していく。
	当初予算額	201,484千円	
	予算現額	237,202千円	
	決算額	234,022千円	
①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野			
58	在宅重度心身障害者手当		(1) 事業の概要 在宅の重度心身障がい者の経済的・精神的負担の軽減を図ることを目的とし、月額5,000円の手当を支給する。
	当初予算額	7,200千円	
	予算現額	7,200千円	
	決算額	6,830千円	

	<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	<p>対象者は身体障害者手帳1・2級、療育手帳㊤・A、精神障害者保健福祉手帳1級所持者で住民税非課税者である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 手当を支給することにより、在宅の障がい者の経済的・精神的負担の軽減を図るとともに、障がいのある方の自立を支援する。</p>						
59	<p>障がい者相談支援事業</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,375千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,375千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,375千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	3,375千円	予算現額	3,375千円	決算額	3,375千円	<p>(1) 事業の概要 障害者総合支援法に基づき、障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助も行う。また、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、障害者相談支援事業及び成年後見制度利用支援事業並びに身体障害者福祉法などに基づく相談等の業務を総合的に行うことを目的とする。 入間西障害者相談支援センターは、坂戸市、毛呂山町、越生町、鳩山町の1市3町で、入間西障害者基幹相談支援センターは、坂戸市、日高市、毛呂山町、越生町、鳩山町の2市3町での共同設置。事業は(社福)毛呂病院(現:(社福)埼玉医療福祉会)に委託し、両センターとも坂戸市福祉センター内に設置している。幹事は坂戸市。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 障がい者や介護者等から相談に応じ、必要な情報提供や助言を行うことにより、関係機関との連携を図るなど、障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援している。また、自宅への訪問や出張相談会を開催するなど、相談者の相談しやすい体制整備を図っている。</p>
当初予算額	3,375千円							
予算現額	3,375千円							
決算額	3,375千円							
60	<p>民生委員活動費補助金</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,465千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,465千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,465千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	3,465千円	予算現額	3,465千円	決算額	3,465千円	<p>(1) 事業の概要 民生委員法に規定された鳩山町の民生委員・児童委員の活動を支援するため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 地域の福祉活動に積極的に参加し、各種団体等とも連携し、地域における福祉の推進役として活動できた。</p>
当初予算額	3,465千円							
予算現額	3,465千円							
決算額	3,465千円							
61	<p>社会福祉協議会補助金</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>34,149千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>34,149千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>33,539千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	34,149千円	予算現額	34,149千円	決算額	33,539千円	<p>(1) 事業の概要 社会福祉協議会事業の安定的な運営と地域福祉の増進を図るため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 地域福祉事業の効果的推進とボランティア活動の振興を図り、また、町民の地域福祉に対する多様なニーズに応えるため、民間の持つ特性・柔軟性を生かした事業により、誰もが安心して暮らせる豊かな地域社会の推進に寄与している。</p>
当初予算額	34,149千円							
予算現額	34,149千円							
決算額	33,539千円							
62	<p>シルバー人材センター補助金</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>5,000千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>5,000千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>5,000千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	5,000千円	予算現額	5,000千円	決算額	5,000千円	<p>(1) 事業の概要 高齢者の就業の機会を提供する鳩山町シルバー人材センターの運営を支援するため、補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p>
当初予算額	5,000千円							
予算現額	5,000千円							
決算額	5,000千円							

		<p>高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進を図るため、就業を援助することにより、高齢者の能力を活かした活力ある地域づくりに寄与している。</p>	
63	地域福祉事業補助金		<p>(1) 事業の概要 鳩山町社会福祉協議会の配食サービス事業及び会食会事業に対し補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 単身高齢者等の食生活の改善、健康管理及び安否確認を行うことにより、福祉の向上に寄与している。</p>
	当初予算額	480 千円	
	予算現額	480 千円	
	決算額	480 千円	
<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
64	福祉センター管理代行料		<p>(1) 事業の概要 指定管理者制度により、総合福祉センターを町社会福祉協議会に管理代行させるもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 高齢者が健康で生きがいのある生活が送れるように、老人福祉センターの適正な管理運営を行い、利用者の福祉の向上に寄与している。</p>
	当初予算額	9,000 千円	
	予算現額	9,000 千円	
	決算額	9,000 千円	
<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
65	介護保険特別会計繰出金		<p>(1) 事業の概要 介護給付（予防給付）・地域支援事業・事務に必要な費用を一般会計から繰り入れるもの。介護給付（予防給付）に必要な費用は、サービス利用時の利用者負担を除き、50%が公費でまかなわれ、市町村の費用負担は12.5%となっている。地域支援事業費のうち介護予防・日常生活支援総合事業に必要な費用についても介護給付等と同じ財源構成となっている。その他の地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）については、市町村が19.25%となっている。また、事務に要する費用は市町村の負担となっている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 当町の費用負担を一般会計から繰り出すことにより、介護保険財政の安定化に寄与している。</p>
	当初予算額	159,116 千円	
	予算現額	157,313 千円	
	決算額	157,313 千円	
<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			
66	認知症検診事業業務委託料		<p>(1) 事業の概要 認知症について周知を図るとともに、認知症の早期発見及び状況に応じた適切な治療につなげることを目的とし、町内に住む平成30年度に70歳に達する者（対象者431名）と、75歳に達する者（対象者311名）、計742名を対象とした認知症検診事業を実施した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 広報はとやま、町ホームページへの掲載及び対象者への個別通知により、認知症検診の必要性等について周知を図った結果、受診者数は142人（内訳70歳70人、75歳72人）であった。受診率は県内実施市町村の中では高く、19.1%であった。精密検査を要する人には個別に案内をするなどして、早期受診によって重症化の予防になっている。</p>
	当初予算額	355 千円	
	予算現額	326 千円	
	決算額	284 千円	
<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>			

67	高年者が輝くまちづくり事業 業務委託料		(1) 事業の概要 元気な高齢者の社会参加を促進し、みんなで支え合い、住み慣れた町でいつまでも生活できる地域づくりを推進するために、町の元気なシニアを中心とする住民の社会参加を促すための事業を実施した。事業の遂行においては、埼玉県アクティブシニアの社会参加支援事業費補助金を活用（限度額 300 万円・補助率 10/10）し、埼玉県のモデル市町村の指定を受けて実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 ① 生活支援サポーター養成講座の開催 ② 介護予防サロンボランティア養成講座の開催 ア 基本研修コース																																																																					
	当初予算額	1,800 千円																																																																						
	予算現額	1,800 千円																																																																						
	決算額	1,800 千円																																																																						
① 所管課⇒長寿福祉課 ② 総合計画⇒暮らしの分野		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 日目</td> <td>9月19日 10:00~12:00</td> <td>ふれあい センター</td> <td>・オリエンテーション ・生活支援と介護予防（サロン）の必要性について</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2 日目</td> <td>① 9月26日 10:00~12:00</td> <td>松寿園 東館</td> <td>① 生活支援サポーター ・認知症と年齢による老化の違い、コミュニケーションのとり方、車いすの使い方、杖をつく人への介助方法等</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>② 10月1日 10:00~12:00</td> <td>ふれあい センター</td> <td>② 介護予防サロンボランティア ・社協職員による概要説明 ・サロン運営、立上げ方について ・座ったままできる簡単な体操等</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 日目</td> <td>① 10月1日 ~10月12日 のうち1日</td> <td>利用者宅 (60~ 120分)</td> <td>① 生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス事業の活動体験</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>② 10月9日 13:00~15:30</td> <td>総合福祉 センターボラン ティアルーム</td> <td>② 介護予防サロンボランティア ・はとやまサロンの活動体験</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4 日目</td> <td>① 10月19日 10:00~12:00</td> <td>総合福祉 センターボラン ティアルーム</td> <td>① 生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス協力会員との話や意見交換等</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>② 10月22日 13:30~15:30</td> <td>総合福祉 センターボラン ティアルーム</td> <td>② 介護予防サロンボランティア ・受講者同士の意見交換会</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">イ ステップアップコース</td> </tr> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>会場</th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>1 日目</td> <td>9月7日 13:30~15:40</td> <td>ふれあい センター</td> <td>・オリエンテーション ・傾聴に関する講座</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>2 日目</td> <td>9月14日 13:30~15:30</td> <td>ふれあい センター</td> <td>・傾聴に関する講座 ・ロールプレイング①</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>3 日目</td> <td>9月25日 13:30~15:30</td> <td>ふれあい センター</td> <td>・傾聴に関する講座 ・ロールプレイング②</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4 日目</td> <td>①10月4日 13:30~16:30</td> <td rowspan="2">ふれあい センター</td> <td rowspan="2">・普通救急救命講習</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>②10月5日 13:30~16:30</td> <td>14人</td> </tr> </tbody> </table>			日時	会場	内容	参加者数	1 日目	9月19日 10:00~12:00	ふれあい センター	・オリエンテーション ・生活支援と介護予防（サロン）の必要性について	11人	2 日目	① 9月26日 10:00~12:00	松寿園 東館	① 生活支援サポーター ・認知症と年齢による老化の違い、コミュニケーションのとり方、車いすの使い方、杖をつく人への介助方法等	23人	② 10月1日 10:00~12:00	ふれあい センター	② 介護予防サロンボランティア ・社協職員による概要説明 ・サロン運営、立上げ方について ・座ったままできる簡単な体操等	7人	3 日目	① 10月1日 ~10月12日 のうち1日	利用者宅 (60~ 120分)	① 生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス事業の活動体験	5人	② 10月9日 13:00~15:30	総合福祉 センターボラン ティアルーム	② 介護予防サロンボランティア ・はとやまサロンの活動体験	4人	4 日目	① 10月19日 10:00~12:00	総合福祉 センターボラン ティアルーム	① 生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス協力会員との話や意見交換等	4人	② 10月22日 13:30~15:30	総合福祉 センターボラン ティアルーム	② 介護予防サロンボランティア ・受講者同士の意見交換会	6人	イ ステップアップコース						日時	会場	内容	参加者数	1 日目	9月7日 13:30~15:40	ふれあい センター	・オリエンテーション ・傾聴に関する講座	36人	2 日目	9月14日 13:30~15:30	ふれあい センター	・傾聴に関する講座 ・ロールプレイング①	30人	3 日目	9月25日 13:30~15:30	ふれあい センター	・傾聴に関する講座 ・ロールプレイング②	27人	4 日目	①10月4日 13:30~16:30	ふれあい センター	・普通救急救命講習	12人	②10月5日 13:30~16:30	14人
	日時	会場	内容	参加者数																																																																				
1 日目	9月19日 10:00~12:00	ふれあい センター	・オリエンテーション ・生活支援と介護予防（サロン）の必要性について	11人																																																																				
2 日目	① 9月26日 10:00~12:00	松寿園 東館	① 生活支援サポーター ・認知症と年齢による老化の違い、コミュニケーションのとり方、車いすの使い方、杖をつく人への介助方法等	23人																																																																				
	② 10月1日 10:00~12:00	ふれあい センター	② 介護予防サロンボランティア ・社協職員による概要説明 ・サロン運営、立上げ方について ・座ったままできる簡単な体操等	7人																																																																				
3 日目	① 10月1日 ~10月12日 のうち1日	利用者宅 (60~ 120分)	① 生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス事業の活動体験	5人																																																																				
	② 10月9日 13:00~15:30	総合福祉 センターボラン ティアルーム	② 介護予防サロンボランティア ・はとやまサロンの活動体験	4人																																																																				
4 日目	① 10月19日 10:00~12:00	総合福祉 センターボラン ティアルーム	① 生活支援サポーター ・ふれあい在宅サービス協力会員との話や意見交換等	4人																																																																				
	② 10月22日 13:30~15:30	総合福祉 センターボラン ティアルーム	② 介護予防サロンボランティア ・受講者同士の意見交換会	6人																																																																				
イ ステップアップコース																																																																								
	日時	会場	内容	参加者数																																																																				
1 日目	9月7日 13:30~15:40	ふれあい センター	・オリエンテーション ・傾聴に関する講座	36人																																																																				
2 日目	9月14日 13:30~15:30	ふれあい センター	・傾聴に関する講座 ・ロールプレイング①	30人																																																																				
3 日目	9月25日 13:30~15:30	ふれあい センター	・傾聴に関する講座 ・ロールプレイング②	27人																																																																				
4 日目	①10月4日 13:30~16:30	ふれあい センター	・普通救急救命講習	12人																																																																				
	②10月5日 13:30~16:30			14人																																																																				

68	シニア輝き講演会講演業務委託料		(1) 事業の概要 アクティブシニアの社会参加支援事業として、町の元気なシニアを中心とする住民の社会参加を促すため、「健康長寿のまち はとやま」いきいきシニアシンポジウムを実施した。事業の遂行においては、埼玉県アクティブシニアの社会参加支援事業費補助金を活用（限度額 300 万円・補助率 10/10）し、埼玉県のモデル市町村の指定を受けて実施。 ①第 1 部 講演 ・演題 「人生 100 年時代！～いつまでも Hero～」 ・講師 俳優・武道家 藤岡 弘、氏 ②第 2 部 基調報告・パネルディスカッション ア 基調報告 「鳩山町の健康長寿の秘訣を探る！～10 年間に渡る健康長寿のまちづくり共同研究事業の成果～」 ・報告者 東京都健康長寿医療センター研究所副所長 新開省二氏 イ パネルディスカッション ・コーディネーター 東京都健康長寿医療センター研究所 新開省二副所長 ・パネリスト 鳩山町長 小峰孝雄、大東文化大学 只隅伸也教授、はとやま健康向上委員会 有住高雄氏、坂戸保健所 田邊博義所長、東京都健康長寿医療センター研究所 北村明彦研究部長
	当初予算額	540 千円	
	予算現額	594 千円	
	決算額	594 千円	
	①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
69	いきいきシルバー健康長寿まつり事業業務委託料		(1) 事業の概要 埼玉県 65 歳健康寿命県内男女とも 3 年連続 1 位達成の記念イベントの第 2 回目として、鳩山町シルバー人材センター等と共同で、「いきいきシルバー健康まつり～からだすこやか☆パラダイス」を実施した。事業の遂行においては、埼玉県アクティブシニアの社会参加支援事業費補助金を活用（限度額 300 万円・補助率 10/10）し、埼玉県のモデル市町村の指定を受けて実施。 ・内容 骨粗しょう症検診、アクティブシニアのパネル展示、はとっ子給食レシピコンテスト 2018（試食審査）、健康長寿の展示、サポーターの会パネル展示、転倒の危険度チェック、はあとふるパワーアップ体操の体験、手作業の体験教室、ステージプログラム、シルバーエリア（大抽選会、就労相談・就労説明会、会員の作品展示・即売会、チャリティバザー）、聞こえの相談、在宅療養相談、屋外販売等
	当初予算額	350 千円	
	予算現額	325 千円	
	決算額	324 千円	
	①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
70	はあとふるパワーアップ体操普及促進事業		(1) 事業の概要 町内全域を対象とし「はあとふるパワーアップ体操」の普及及び促進を図り、体操を活用した地域の通いの場の拡大と介護予防の推進を図った。 事業の遂行においては、平成 30 年度長寿社会づくりソフト事業交付金（特定事業）を活用（交付率：対象事業経費の 100%以内、限度額 1 事業あたり 2,000 千円以内）
	当初予算額	0 千円	
	予算現額	1,228 千円	
	決算額	1,228 千円	
	①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

項 2 児童福祉費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果																														
71	放課後児童健全育成事業業務委託料	<p>(1) 事業の概要 児童福祉法に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童（放課後児童）に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。 ≪委託先≫ 学童保育おしゃもじ山クラブ 委託料：23,558,000 円 学童保育所銀河鉄道'90 委託料：18,269,000 円</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内の放課後児童クラブ2カ所と委託契約を締結し、事業を実施し、児童の健全育成を図った。子ども・子育て支援交付金及び埼玉県放課後児童健全育成事業費補助金を活用。</p>																														
	当初予算額		41,827 千円																													
	予算現額		41,827 千円																													
	決算額		41,827 千円																													
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野																															
72	特定教育・保育施設等事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 民間保育所の育成及びその入所児童の処遇改善並びにその保育所に勤務する職員の給与処遇の改善を図るため、保育所設置者に対し補助金を交付する。</p> <p style="text-align: right;">単位：円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一時保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,680,000</td></tr> <tr><td>一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>1,680,000</td></tr> <tr><td>一時預かり事業（ひまわり保育ルームほか）</td><td>432,000</td></tr> <tr><td>地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）</td><td>7,951,000</td></tr> <tr><td>延長保育促進事業（ひばり保育園）</td><td>1,342,000</td></tr> <tr><td>延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>300,000</td></tr> <tr><td>病児・病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>4,997,000</td></tr> <tr><td>一歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）</td><td>5,340,000</td></tr> <tr><td>乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>480,000</td></tr> <tr><td>アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばりゆりかご保育園）</td><td>600,000</td></tr> <tr><td>障害児保育事業（ひばり保育園）</td><td>1,800,000</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">町単独事業 単位：円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）</td><td>2,152,000</td></tr> <tr><td>保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）</td><td>247,674</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内のひばり保育園、ひばりゆりかご保育園への補助金交付を適正に行うことにより、保育（一時保育、延長保育、病児保育など）の充実が図れた。</p>	事業	補助額	一時保育事業（ひばり保育園）	1,680,000	一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）	1,680,000	一時預かり事業（ひまわり保育ルームほか）	432,000	地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,951,000	延長保育促進事業（ひばり保育園）	1,342,000	延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	300,000	病児・病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,997,000	一歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）	5,340,000	乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	480,000	アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばりゆりかご保育園）	600,000	障害児保育事業（ひばり保育園）	1,800,000	事業	補助額	保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	2,152,000	保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	247,674
	事業		補助額																													
	一時保育事業（ひばり保育園）		1,680,000																													
	一時保育事業（ひばりゆりかご保育園）		1,680,000																													
一時預かり事業（ひまわり保育ルームほか）	432,000																															
地域子育て支援センター事業（ひばり子育て支援センター）	7,951,000																															
延長保育促進事業（ひばり保育園）	1,342,000																															
延長保育促進事業（ひばりゆりかご保育園）	300,000																															
病児・病後児保育事業（ひばりゆりかご保育園）	4,997,000																															
一歳児担当保育士雇用費（ひばりゆりかご保育園ほか）	5,340,000																															
乳児途中入所促進事業（ひばりゆりかご保育園）	480,000																															
アレルギー等対応等特別給食提供事業（ひばりゆりかご保育園）	600,000																															
障害児保育事業（ひばり保育園）	1,800,000																															
事業	補助額																															
保育充実費（育成費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園外）	2,152,000																															
保育充実費（地代費）（ひばり・ひばりゆりかご保育園）	247,674																															
当初予算額	28,702 千円																															
予算現額	29,132 千円																															
決算額	29,002 千円																															
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野																															
73	つどいの広場運営事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 就学前のお子さんがある保護者を対象に、地域で気軽に親子で参加できる子育て支援拠点施設「つどいの広場」を創設し、育児不安の解消や保護者の交流を促進するための事業等を実施する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 つどいの広場運営を山村学園短期大学と協定を結び事業を実施した。年間の開設日は216日、参加者は4,879人（1日平均22.6人）であった。</p>																														
	当初予算額		4,000 千円																													
	予算現額		4,090 千円																													
	決算額		4,090 千円																													
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野																															

		<p>子どもや親との交流活動や講演会、子育て相談などの各種事業を実施した。</p> <p>平成 27 年 7 月から利用対象児童の年齢を 3 歳以下から就学前（6 歳）までに拡大した。</p>								
74	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">こども医療費</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>30,930 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>30,930 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>30,566 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	こども医療費		当初予算額	30,930 千円	予算現額	30,930 千円	決算額	30,566 千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>こどもが必要とする医療を容易に受けられるようにするため、こどもに対する医療費の一部を支給することにより、こどもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p>平成 26 年度から「こども医療費支給事業の窓口払い廃止」を比企郡、入間郡（毛呂山町・越生町）に所在の医療機関等（内科・歯科・保険薬局）及び坂戸市・鶴ヶ島市所在の保険薬局に加えて、坂戸市・鶴ヶ島市所在の医療機関（内科・歯科）まで拡大した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：1,147 人（平成 31 年 3 月現在） ・支給件数：16,618 件 ・支給金額：30,565,669 円 ・1 件当たり支給金額：1,839 円
こども医療費										
当初予算額	30,930 千円									
予算現額	30,930 千円									
決算額	30,566 千円									
75	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">ひとり親家庭等医療費</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,030 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>2,030 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,593 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	ひとり親家庭等医療費		当初予算額	2,030 千円	予算現額	2,030 千円	決算額	1,593 千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、もってひとり親家庭等の福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>執行率 78.5%。当初見込みより申請実績が少なかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に医療費を適切に支給できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者：112 人（平成 31 年 3 月現在） ・支給件数：908 件 ・支給金額：1,592,573 円 ・1 件当たり支給金額：1,754 円
ひとり親家庭等医療費										
当初予算額	2,030 千円									
予算現額	2,030 千円									
決算額	1,593 千円									
76	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">保育児童委託料</td> </tr> <tr> <td>当初予算額</td> <td>200,125 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>188,933 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>188,399 千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野</p>	保育児童委託料		当初予算額	200,125 千円	予算現額	188,933 千円	決算額	188,399 千円	<p>(1) 事業の概要</p> <p>児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 24 条第 1 項の規定に基づき、保護者等が家庭で保育ができないと認められる場合に保育の実施を行う。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点</p> <p>町内のひばり保育園、ひばりゆりかご保育園等に委託し保育を実施。待機児童もなく適正な保育の実施に努めた。</p> <p>今後とも、待機児童ゼロを維持できるように環境整備をしていきたい。</p> <p>入所延べ児童数：ひばり保育園 1,253 人 ひばりゆりかご保育園 775 人 第二はちの巣保育園（鶴ヶ島市） 4 人 養光保育園（毛呂山町） 12 人</p> <p style="text-align: right;">合計 2,044 人</p> <p>※入所延べ児童数…各月（1 日現在）の入所児童数の年間合計。</p>
保育児童委託料										
当初予算額	200,125 千円									
予算現額	188,933 千円									
決算額	188,399 千円									

77	児童手当		(1) 事業の概要 次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援する制度である「児童手当」を支給し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。中学生以下の児童に1人月額10,000円を給付。ただし、3歳未満児と小学校修了前の第3子以降の児童は1人月額15,000円を給付。受給者の所得が所得制限限度額以上の場合は特例給付として児童1人月額5,000円を給付。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 適切な支給事務と国・県補助申請等の事務手続きを実施し、対象者に児童手当を適切に支給することができた。
	当初予算額	137,050千円	
	予算現額	135,110千円	
	決算額	134,465千円	
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野		
78	子ども・子育て支援新制度給付事業		(1) 事業の概要 子ども・子育て支援法に基づき、新制度について、保育の必要性の認定を受けた子どもの教育・保育に要した費用に対して、認定こども園等に施設型給付費を、多様な保育を行う事業者に地域型保育給付費を支給するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 支給対象児童が当初見込みより多かったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 町内の児童が入所している認定こども園に対し施設型給付費を支給。待機児童もなく適正な保育の実施に努めた。 入所延べ児童数：【認定こども園（保育所機能）】 認定こども園ひだまり（桶川市） 12人 【認定こども園（幼稚園機能）】 つるがしま白百合幼稚園（鶴ヶ島市） 12人 KIDS PLAY PARK（坂戸市） 24人 松山聖ルカ幼稚園（東松山市） 12人 【事業所内保育所】 ひまわり保育ルーム（鳩山町） 40人 【小規模保育所】 北坂戸駅前東口保育園（坂戸市） 5人 ちゅうりっぷ園（川越市） 3人 <div style="text-align: right;">合計 108人</div> ※入所延べ児童数…各月（1日現在）の入所児童数の年間合計
	当初予算額	6,326千円	
	予算現額	10,450千円	
	決算額	9,891千円	
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒人づくりの分野		

■款 4 衛生費

項 1 保健衛生費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
79	こころの健康づくり事業（地域自殺対策緊急強化基金対象事業）	<p>(1) 事業の概要 埼玉県自殺対策強化事業補助金を活用して、地域の自殺予防対策を強化し、町民一人一人の自殺に対する予防意識の啓発を図る。（自殺対策庁内連絡会・自殺対策計画策定推進委員会・図書館共催事業）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 105,000 円－決算額 48,000 円＝57,000 円 *主な理由：こころの健康相談の実施を年 3 回見込んでいたが、実績は 0 であり、指導員（臨床心理士）への報償に残が生じた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 自殺対策計画策定・推進委員会及び自殺対策庁内連絡会において町自殺対策計画案を作成、政策会議を経て 3 月末に自殺対策計画を策定した。</p>	
	当初予算額		105 千円
	予算現額		48 千円
	決算額		48 千円
	①所管課⇒町民健康課 （保健センター） ②総合計画⇒暮らしの分野		
80	健康診査 委託料	<p>(1) 事業の概要 各種疾病の疑いまた危険因子の有無をスクリーニングし、その結果、要精密検査者には医療機関を受診するよう指導する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 12,846,000 円－決算額 7,776,350 円＝5,069,650 円 *主な理由：当初見込んでいた受診者数と比較して、実績が少なかった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 前年度との受診者数比較では全体で減少しており、特に子宮がん検診及び乳がん検診が減少傾向を示しており、より一層の啓発を行う必要がある。</p>	
	当初予算額		12,846 千円
	予算現額		8,433 千円
	決算額		7,776 千円
	①所管課⇒町民健康課 （保健センター） ②総合計画⇒暮らしの分野		
81	予防接種 委託料	<p>(1) 事業の概要 予防接種法に規定された定期予防接種について、医療機関に委託し実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 21,765,000 円－決算額 24,053,650 円＝△2,288,650 円 *主な理由：高齢者インフルエンザ、水痘、四種混合の接種者数が当初見込者数よりも多かった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 小児の定期接種対象者へはその保護者あて接種時期を個別通知するなどし、ワクチンの適正接種による免疫獲得について啓発した。</p>	
	当初予算額		21,765 千円
	予算現額		24,280 千円
	決算額		24,054 千円
	①所管課⇒町民健康課 （保健センター） ②総合計画⇒暮らしの分野		
82	健康づくりトレーニング事業	<p>(1) 事業の概要 大東文化大学連携事業。筋力の維持向上を目的とするトレーニングを、教室終了後も自主活動グループとして継続できる体制を整備している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 362,000 円－決算額 285,048 円＝76,952 円 *主な理由：指導者として依頼する学生が見込み人数よりも少なかったため、指導者謝礼に残が生じた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 新たな自主活動グループも結成され、現在は 11 グループが健康づくりトレーニング室（有料）においてトレーニングを継続している。</p>	
	当初予算額		362 千円
	予算現額		310 千円
	決算額		285 千円
	①所管課⇒町民健康課 （保健センター） ②総合計画⇒暮らしの分野		
83 新	健康マイレージ事業	<p>(1) 事業の概要 埼玉県が構築したコバトン健康マイレージ事業の市町村事業として実施するもので、当町は平成 30 年度から参加、開始した。歩数に応じて付与されるポイントにより、県の特産品等各種景品が当たる抽選に参加でき、楽</p>	
	当初予算額		430 千円
	予算現額		1,070 千円
	決算額		1,070 千円

	<p>①所 管 課⇒町民健康課 (保健センター)</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>	<p>しみながらウォーキングを継続していけるインセンティブ事業。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算 430,000 円－決算額 1,069,720 円＝△639,720 円 *主な理由：当初国保特別会計に計上していた、被保険者分の歩数計代金を一般会計に組み替えたため、その分が増額となった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 年度目標であった、歩数計での参加者 300 名を達成。また参加者有志から成る自主活動グループ「健寿ウォーカー・ウォーキング部」を結成し、PR 動画の作成等、ウォーキング継続への志気も高まった。</p>						
84	<p>健康生活歯援プログラム</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>104 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>119 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>119 千円</td> </tr> </table> <p>①所 管 課⇒町民健康課 (保健センター)</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	104 千円	予算現額	119 千円	決算額	119 千円	<p>(1) 事業の概要 従来の疾患早期発見、悪化予防の歯科健診、ブラッシング指導のみではなく生活習慣の改善に向けて行動変容を確実に促す保健指導や健康教育、口腔内審査を一体化したプログラムを行う、一次予防を中心とした歯科健診を実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 現役世代の参加は少ないが妊婦と 60 歳以上の方の参加があり、1 回目です立てた行動目標を日常生活で実行して 3 ヶ月後にフォローを実施するもの。ほとんどの方が行動目標を達成し、生活習慣の改善に向けて行動変容が見られた。</p>
当初予算額	104 千円							
予算現額	119 千円							
決算額	119 千円							
85	<p>妊婦健康診査事業</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>4,023 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>4,215 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,995 千円</td> </tr> </table> <p>①所 管 課⇒町民健康課 (保健センター)</p> <p>②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	4,023 千円	予算現額	4,215 千円	決算額	3,995 千円	<p>(1) 事業の概要 妊婦健康診査にかかる費用を公費助成している。妊婦が県医師会と業務委託契約している医療機関で受診した場合は委託金額を除いた金額を負担すればよく、その委託金額については医療機関から町へ請求することとなる。公費負担上限額は 101,010 円。また、県外にて里帰り出産する妊婦で、妊婦健康診査・助成券が使用できない(委託医療機関外) 場合には、相当の健診費用に対して償還払いにより助成する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査委託料 当初予算 3,916,000 円-決算額 3,928,230 円＝△12,230 円 当初予定していた人数より、妊娠届けが多かったため増額となっている。 ・妊婦健診一括契約事務事業 当初予算 5,000 円-決算額 5,000 円＝0 円 ・妊婦健康診査助成 当初予算 102,000 円-決算額 61,585 円＝40,415 円 県外に里帰り出産をした場合に助成するが、里帰り出産する人数や時期によって助成額が違う。また過去 2 年間遡って申請が出来るため、把握は難しく残額が発生している。 <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 妊娠届出妊婦全員が定期的な妊婦健康診査を受診。妊娠中の異常の早期発見をして適切な治療や保健指導を行い、安全な分娩と健やかな児の出生を支援した。</p>
当初予算額	4,023 千円							
予算現額	4,215 千円							
決算額	3,995 千円							
86	<p>子育て世代包括支援センター 母子保健型事業</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,205 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,205 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,184 千円</td> </tr> </table>	当初予算額	3,205 千円	予算現額	3,205 千円	決算額	3,184 千円	<p>(1) 事業の概要 子育て世代包括支援センターにおいて実施する「母子保健型事業」では、妊娠期から子育て期に渡るまでの母子保健や育児に関する様々な悩み事に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し切れ目のない支援体制を構築していく。</p>
当初予算額	3,205 千円							
予算現額	3,205 千円							
決算額	3,184 千円							

	①所 管 課⇒町民健康課 (保健センター) ②総合計画⇒暮らしの分野	<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 子育て世代包括支援センター【びっぴ】に、母子保健コーディネーターとして臨時職員として助産師を1名採用している。プレイルームも併設し【びっぴ】の周知と共に相談しやすい環境作りを行った。保健センター保健師、管理栄養士と連携をしながら、親子で楽しめる事業展開を行い子育て世代に対する支援を行っている。</p>
--	--	---

項 2 環境衛生費

No. 分類	事 業	事業の概要及び成果						
87	空家等対策協議会委員報酬 <table border="1" data-bbox="247 678 596 779"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>162 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>108 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>96 千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野	当初予算額	162 千円	予算現額	108 千円	決算額	96 千円	<p>(1) 事業の概要 町長を会長として、関係団体を代表する者、町議会の議員、学識経験を有する者、公募に応じた町民、町長が必要と認める者として選出した委員に委嘱し、計 11 名で構成している。 協議内容は、空家等対策計画の策定や特定空家等に対する措置の方針などである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 空家等対策計画の策定や特定空家等に対する措置の方針について年 2 回会議を実施し、空家等対策計画を策定した。</p>
当初予算額	162 千円							
予算現額	108 千円							
決算額	96 千円							
88	公害対策経費（鳩川等・ゴルフ場農薬水質検査委託料） <table border="1" data-bbox="247 1115 596 1216"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,998 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,960 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,945 千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野	当初予算額	1,998 千円	予算現額	1,960 千円	決算額	1,945 千円	<p>(1) 事業の概要 土地利用の変化に伴い、河川の水質が悪化する恐れがあるため、水質検査を実施し、水質の保全に努めるとともに、経年変化を把握し、今後の様々な対策資料とする。 ゴルフ場で使用する農薬について、計画書に基づき使用量、散布状況を確認し、排出水の水質目標値に対しての汚染状況を確認する。 また、河川水等の健康項目検査および有害物質検査を実施し、環境汚染への対応として有害物質の検査を行っている。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 鳩川等河川水質検査 11 箇所、年 1 回実施。また、糞便性大腸菌群の分析を 1 地点で実施（金谷川越辺川合流）。 ゴルフ場排水残留農薬検査 5 ゴルフ場、年 1 回実施。 健康項目および有害物質検査において、検査対象物質が環境基準を超えたことはない。</p>
当初予算額	1,998 千円							
予算現額	1,960 千円							
決算額	1,945 千円							
89	ごみ不法投棄監視清掃業務委託料 <table border="1" data-bbox="247 1693 596 1794"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>237 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>237 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>235 千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野	当初予算額	237 千円	予算現額	237 千円	決算額	235 千円	<p>(1) 事業の概要 不法投棄の定期的な監視を行うことにより、ごみの不法投棄の未然防止、不法投棄があった場合における迅速な撤去を実施し、地域環境の美化を図る。1 月当たり概ね 3 回実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 監視活動によるごみ回収量は、29 年度 1 回当たりと比較すると約 0.3% 増加傾向にあり、引き続き監視活動や啓発活動を実施し、地域環境の美化に努める。</p>
当初予算額	237 千円							
予算現額	237 千円							
決算額	235 千円							

90	広域静苑組合負担金		(1) 事業概要 30年度より坂戸市が加わり2市3町で構成する火葬を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割100分の20、人口割100分の80の割合で負担。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 構成市町の負担額見直しにより減額の負担となった。
	当初予算額	17,100千円	
	予算現額	17,100千円	
	決算額	16,861千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野			
91	浄化槽設置管理事業特別会計繰出金		(1) 事業の概要 浄化槽設置管理事業特別会計への繰出金。浄化槽設置事業に係る経費のうち、国庫補助金、起債を除く町費負担分。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 浄化槽設置管理事業特別会計は、当初の繰出金の範囲内にて実施することが出来た。
	当初予算額	3,828千円	
	予算現額	3,828千円	
	決算額	3,828千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒暮らしの分野			

項3 清掃費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
92	埼玉西部環境保全組合負担金		(1) 事業の概要 1市3町で構成するごみ処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平均割100分の15、人口割100分の10、搬入量割100分の75の割合で負担。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 30年度は当初予算どおりの負担となった。
	当初予算額	199,939千円	
	予算現額	199,939千円	
	決算額	199,939千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野			
93	坂戸地区衛生組合負担金		(1) 事業の概要 2市3町で構成するし尿および浄化槽汚泥の処理を行う組合の運営経費に係る負担金。組合規約に基づき、平等割100分の20、人口割100分の80の割合で負担。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 30年度は減額の負担となった。
	当初予算額	25,095千円	
	予算現額	24,587千円	
	決算額	24,587千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野			

■款 6 農林水産業費

項 1 農業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
94	経営所得安定対策推進事業費補助金	<p>(1) 事業の概要 経営所得安定対策の実施に必要な推進活動のうち、地域段階の事業実施主体が行う現場における推進活動や要件確認等に必要とする経費を鳩山町地域農業再生協議会へ補助した。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 経営所得安定対策の推進活動を円滑に行うことできた。</p>	
	当初予算額		1,200 千円
	予算現額		1,020 千円
	決算額		1,020 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
95	新規就農総合支援事業（経営開始型）	<p>(1) 事業の概要 次世代を担う農業者となることを目指す者の経営確立を支援するため、人・農地プランに位置付けられた、認定新規就農者に対し、年間最大 150 万円を最長で 5 年間交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内の新規就農者 3 名に対し、補助金 150 万円を交付した。 今後は、就農相談会などを通じて、鳩山町の農業を担っていく新たな人材の発掘と確保に努めると共に、現在の認定新規就農者 3 名に対しても指導・助言を行い、必要な支援を行っていく。</p>	
	当初予算額		4,500 千円
	予算現額		4,500 千円
	決算額		4,500 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
96	農地流動化借手助成事業補助金	<p>(1) 事業の概要 町内の農用地の流動化を促進し、中核的農家の育成と農用地の有効利用を図るため、経営規模拡大を目指す農用地の借手農家に対し、農地流動化奨励金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算を上回る申請数となり、補正予算にて対応した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 30 年度・流動化合計面積 119.7ha・流動化率 22.4% (119.7ha/533.5ha 田畑合計農地面積) 農地流動化奨励金（延べ 41 件・115 筆）</p>	
	当初予算額		687 千円
	予算現額		844 千円
	決算額		840 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
97	減農業栽培等奨励事業補助金	<p>(1) 事業の概要 埼玉県特別栽培認証制度の普及促進及び、環境保全型農業の奨励を図るために、認証を得た大豆生産農家等に対して補助金を交付する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 特別栽培は雑草や害虫対策に労力を要し、反収が減少するものの、ここ数年は取り組み農家数が増加する傾向にあり、平成 30 年度は 2 組合と 1 個人に 1,485,790 円支給した。（1,485,79a）</p>	
	当初予算額		1,506 千円
	予算現額		1,486 千円
	決算額		1,486 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		

98	転作作物奨励事業補助金		(1) 事業の概要 農家の公平性確保と転作作物の生産性向上のため、集団転作の手法でブロックローテーションを導入した農家等に対して補助金を交付する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 定着したブロックローテーションを継続し、転作推進、麦・大豆の作付拡大による生産性の向上を図った。
	当初予算額	729 千円	
	予算現額	656 千円	
	決算額	655 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
99	農業集落排水事業特別会計繰出金		(1) 事業の概要 農業集落排水事業特別会計への一般会計からの繰出金である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 新規の分担金収入がなかった一方、機器の修繕費用が増大したため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 繰出金によって施設の適正な稼働が図られた。
	当初予算額	27,917 千円	
	予算現額	29,167 千円	
	決算額	29,167 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
100	多面的機能支援事業負担金		(1) 事業の概要 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する事業。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 地区…鳩山町内泉井地区・須江地区・奥田地区・大豆戸地区 4 地区 成果…地区での自主的主体的な活動により、農地、水路等の見回りや草刈り、美化活動などが実施され環境保全が図られた。
	当初予算額	5,405 千円	
	予算現額	5,405 千円	
	決算額	5,079 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野			
101	農村公園管理委託料		(1) 事業の概要 ・施設管理業務 管理人：8 時間×1 人×347 日 芝刈：8 時間×2 人×4 日 除草：6 時間×2 人×58 日 清掃：2 時間×1 人×105 日 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 成果…来園者が四季折々に親しみ、楽しませるよう園内の清掃や管理等を行っている。 評価…老若男女を問わず来園者に喜ばれた。
	当初予算額	3,695 千円	
	予算現額	3,638 千円	
	決算額	3,638 千円	
①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野			

■款7 商工費

項1 商工費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
102	小規模企業経営資金利子補給金補助金	<p>(1) 事業の概要 町内の小規模企業者の事業資金の融資の利子の一部を補助して、経営の円滑化を促進し安定した中小企業の経営の発展に資するため。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 町内の中小企業を取り巻く環境は厳しく、国・県の緊急融資は年々増加傾向であり、利子補給制度により中小企業の安定した健全経営を進めることができた。融資件数84件。融資を受けている企業数44社。</p>	
	当初予算額		1,960千円
	予算現額		1,960千円
	決算額		1,951千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
103	企業誘致奨励金	<p>(1) 事業の概要 企業の誘致を推進することにより、産業の振興及び雇用機会の拡大を図り、本町経済の発展、町民生活の向上に資するため。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1件の申請で、企業誘致奨励金30,000,000円を交付し、本町の経済発展、町民生活の向上が図られた。</p>	
	当初予算額		30,000千円
	予算現額		30,000千円
	決算額		30,000千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
104	住宅リフォーム資金助成事業補助金	<p>(1) 事業の概要 個人住宅の質の向上と地域経済対策の一環として町内業者の経営安定を図る目的に住宅改修の経費の一部を補助する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 13件の申請で1,000,000円の補助金を支給した。工事金額は総額で23,888,486円となり、町内業者への波及効果が図られた。</p>	
	当初予算額		1,000千円
	予算現額		1,000千円
	決算額		1,000千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
105	商工会・つつじ祭補助金	<p>(1) 事業の概要 町の商工業の振興と安定した地域経済の発展と町の活性化を図り、商工業者の経営又は技術の改善発達のための事業、商工会に補助金を交付して地域発展を図る。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 商工会補助金3,700,000円、つつじ祭800,000円、商工会の安定運営と内容が充実したつつじ祭が実施できた。</p>	
	当初予算額		4,500千円
	予算現額		4,500千円
	決算額		4,500千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		
106	鳩山まつり実行委員会補助金	<p>(1) 事業の概要 町の農業・商工業の振興及び知己の活性化を図り、合わせて町民相互の親睦を図ることを目的として、毎年11月3日に開催している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 例年どおり盛大に実施できた。</p>	
	当初予算額		2,800千円
	予算現額		2,800千円
	決算額		2,800千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒産業経済の分野		

■款 8 土木費

項 2 道路橋りょう費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
107 新	県道改良工事に伴う用地取得業務委託料	<p>(1) 事業の概要 平成 27 年 3 月に締結した「県道岩殿・岩井線の整備に関する覚書」に基づき、町が県から委託を受けて実施する県道改良事業の物件調査業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 物件調査における現地踏査等により当初見込んでいた工種が不要となったこと及び入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。 また、年度内での用地取得業務を全て完了させることが困難と見込まれたため、平成 30 年度補正予算(第 5 号)において、繰越明許費の設定を行い、用地取得補助業務の事業費(1,229 千円)を用地買収費(41,000 千円)及び物件等移転補償費(4,500 千円)とともに翌年度へ繰越したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道整備に伴う物件調査業務を完了させることができた。</p>	
	当初予算額		6,000 千円
	予算現額		16,259 千円
	決算額		10,692 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
108 新 補	県道改良工事に伴う用地買収費	<p>(1) 事業の概要 平成 27 年 3 月に締結した「県道岩殿・岩井線の整備に関する覚書」に基づき、町が県から委託を受けて実施する用地買収業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 県で実施していた用地測量業務等の完了に伴い、当該年度県予算に併せ必要額を補正予算計上し、用地交渉を開始したが、年度内での契約手続き等を全て完了させることが困難と見込まれたため、平成 30 年度補正予算(第 5 号)において、繰越明許費の設定を行い、事業財源とともに、翌年度へ繰越を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道整備に伴う用地買収に着手することができた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		41,000 千円
	決算額		0 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
109 新 補	県道改良工事に伴う物件等移転補償費	<p>(1) 事業の概要 平成 27 年 3 月に締結した「県道岩殿・岩井線の整備に関する覚書」に基づき、町が県から委託を受けて実施する物件等移転補償業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 県で実施していた用地測量業務等の完了に伴い、当該年度県予算に併せ必要額を補正予算計上し、用地交渉を開始したが、年度内での契約手続き等を全て完了させることが困難と見込まれたため、平成 30 年度補正予算(第 5 号)において、繰越明許費の設定を行い、事業財源とともに、翌年度へ繰越を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道整備に伴う用地買収に着手することができた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		4,500 千円
	決算額		0 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
110	町道管理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 NT 地区及び亀井・今宿地区の主要町道等の維持・管理業務(路肩の清掃、除草、街路樹の剪定等)である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 維持補修業務の緊急対応のため、同類業務の同一科目内の「町道維持補修業務委託料」へ流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 主要町道等の街路樹の剪定及び除草を実施したことにより、良好な道路環境の維持と、歩行者等の交通安全の対策が図られた。</p>	
	当初予算額		13,500 千円
	予算現額		12,700 千円
	決算額		12,488 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		

111	町道維持補修業務委託料		<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象とする道路施設等の維持補修業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 台風の被害等に伴う復旧対応のため補正予算対応や予備費充当をしたこと及び維持補修業務の緊急対応のため、同類業務の同一科目内の「町道管理業務委託料」から流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 道路上における危険箇所早期補修等により、交通事故等の防止に努めた。</p>
	当初予算額	3,943千円	
	予算現額	6,069千円	
	決算額	6,062千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
112	町道修繕工事 交通安全対策工事		<p>(1) 事業の概要 町道第1号線外6路線の経年劣化した路面標示等の交通安全対策工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 外側線や停止線の路面標示工事を実施することにより、安全で快適な道路交通の確保が図られた。</p>
	当初予算額	3,150千円	
	予算現額	3,150千円	
	決算額	3,135千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
113	町道修繕工事 町道第4号線道路舗装修繕工事		<p>(1) 事業の概要 町道第4号線の舗装修繕工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れたこと及び維持補修工事の緊急対応のため、同類業務の同一科目内の「町内全域町道舗装修繕工事」へ流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 老朽化した舗装面の修繕工事を実施することにより、路面走行における交通の安全性と快適性が確保できた。</p>
	当初予算額	6,000千円	
	予算現額	5,319千円	
	決算額	5,169千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
114	町道修繕工事 町内全域町道舗装修繕工事		<p>(1) 事業の概要 町内全域を対象とする舗装修繕工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 維持補修工事の緊急対応のため、同類業務の同一科目内の「町道第4号線道路舗装修繕工事」から流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 年間単価契約業者へ指示書により指示するため、緊急性の高い補修に対応でき、道路交通の安全が図られた。</p>
	当初予算額	2,660千円	
	予算現額	3,341千円	
	決算額	3,341千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			
115	橋りょう整備工事負担金		<p>(1) 事業の概要 都市計画道路入西・赤沼線橋りょう整備工事の負担金である。 坂戸市が事業主体となり、鳩山町は一般単独費と起債経費の1/2を負担している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 都市計画道路入西赤沼線は、県道ときがわ坂戸線の渋滞緩和と坂戸市との交通円滑化を図ることを目的とし、平成26年3月に開通した。これにより坂戸西スマートICとの相乗効果により町の交通体系が充実した。</p>
	当初予算額	28,634千円	
	予算現額	28,634千円	
	決算額	28,634千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野			

116	橋りょう定期点検業務		<p>(1) 事業の概要 道路法施行規則の一部が改正され、平成 26 年 7 月から橋長 2m 以上の橋の点検は 5 年に 1 回の頻度を基本とし、健全性についても 4 段階に区分することが義務化されたため実施するものである。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行の結果により事業費の削減が図れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災安全交付金を活用して橋りょう点検事業を実施した。点検が必要な橋りょうは町内に 104 橋あり、平成 27 年度から平成 30 年度までの 4 年間で全ての橋りょうの 1 巡目の定期点検を完了させることができた。 なお、義務化された定期点検は、近接目視により、5 年に 1 回の頻度で行うことが基本とされており、令和元年度以降は、1 年あたり概ね 20 橋の点検を目標に継続的に取り組む予定である。</p>
	当初予算額	3,000 千円	
	予算現額	2,268 千円	
	決算額	2,268 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
117	町内橋りょう長寿命化修繕設計業務委託料		<p>(1) 事業の概要 過年度に実施した「橋りょう定期点検結果」等に基づき、橋りょうの長寿命化、安全性の確保を目的とした補修設計を行う業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 入札執行により事業費を削減できたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災安全交付金を活用して「高台寺橋補修詳細設計」及び「町道第 466 号線橋りょう補修設計」を実施した。また、赤沼地内の 2473-1 号橋の補修に伴う用地測量業務を実施した。</p>
	当初予算額	8,500 千円	
	予算現額	7,502 千円	
	決算額	7,502 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			
118	町内橋りょう長寿命化修繕工事		<p>(1) 事業の概要 過年度に実施した「橋りょう定期点検結果」等に基づき、橋りょうの長寿命化、安全性の確保を目的とした長寿命化工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 石坂地内の「2826 号-1 橋」と「新唐沢橋」の長寿命化修繕工事に着手しているが、工事実施時期が渇水期に集中すること等により、技術者等の手配調整に不測の日数を要し、年度内での工事の完了が困難と見込まれたことから、平成 30 年度補正予算(第 5 号)において、繰越明許費の設定を行い、前払金(8,940 千円)を除いた事業費について、翌年度へ繰越(15,243 千円)を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災安全交付金を活用して 2 橋の長寿命化工事を実施した。繰越事業とはなったが本年 6 月までに 2 橋とも工事は完了している。</p>
	当初予算額	22,500 千円	
	予算現額	24,183 千円	
	決算額	8,940 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

項 3 河川費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
119	準用河川堤防等除草業務委託料		<p>(1) 事業の概要 準用河川の堤防等の除草等を行う河川維持管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 堤防等の除草を実施することにより、良好な河川環境の維持が図れた。</p>
	当初予算額	2,623 千円	
	予算現額	2,623 千円	
	決算額	2,571 千円	
<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>			

項 4 都市計画費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
120	今宿東土地区画整理事業特別会計繰出金	<p>(1) 事業の概要 既成市街地の再編と良好な住宅地の整備を目的として、今宿東土地区画整理事業を推進しているが、その財源として一般会計から繰出している。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 換地処分等業務や建築物移転補償を実施することができ、事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		83,206 千円
	予算現額		84,578 千円
	決算額		84,578 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野		
121	毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合負担金	<p>(1) 事業の概要 市街化区域を中心に下水道を整備することにより、快適で衛生的な市街地整備を目的とした負担金である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 26 年度から 5 か年計画 (H26~30 年度) で県道ときが坂戸線沿線の鳩山第 1 処理分区 (54.9ha) の下水道整備工事が開始され、当町の市街化区域内における公共下水道の未整備地区の都市環境の改善が図られている。</p>	
	当初予算額		141,636 千円
	予算現額		141,636 千円
	決算額		141,636 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野		
122	おしゃもじ山公園管理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 おしゃもじ山公園区域内の除草作業及び樹木剪定・伐採等の管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 除草作業を実施したところ、処分量の実績が当初設計の処分量を下回ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>	
	当初予算額		844 千円
	予算現額		740 千円
	決算額		707 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野		
123	ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 ニュータウン内都市公園及び緑地の除草及び樹木剪定・伐採等の管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園及び緑地の適正な維持管理に努めているが、ここ数年樹木の成長等による苦情が多く寄せられている。 限られた予算の中で、適切な維持管理を行っていく必要がある。</p>	
	当初予算額		21,837 千円
	予算現額		22,010 千円
	決算額		21,934 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野		
124	今宿地区内公園・緑地樹木等管理業務委託料	<p>(1) 事業の概要 今宿地区内にある都市公園の樹木剪定業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 今宿地区内の都市公園の樹木に関して剪定が必要となり、同類業務の同一科目内委託料から流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園の適正な維持管理に努めているが、ここ数年樹木の成長等による苦情が多く寄せられている。 限られた予算の中で、適切な維持管理を行っていく必要がある。</p>	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		482 千円
	決算額		430 千円
	①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野		

125	親水公園植栽管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 親水公園内の除草及び植栽の維持管理を行う業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 除草作業を実施したところ、処分量の実績が当初設計の処分量を上回ったため、同類業務の同一科目内委託料から流用対応を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	603 千円	
	予算現額	685 千円	
	決算額	685 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
126	親水公園芝生管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 親水公園内多目的広場の芝生の維持管理を行う業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 見積徴取した結果、事業費の削減が図られたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	394 千円	
	予算現額	312 千円	
	決算額	300 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
127	今宿地区外都市公園等清掃・植栽管理業務委託料		<p>(1) 事業の概要 公園トイレの清掃及び公園・緑地の除草、低木剪定等の維持管理業務である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 除草作業を実施したところ、処分量の実績が当初設計の処分量を下回ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 公園内の適正な管理に努めることにより、良好な公園環境が保たれている。</p>
	当初予算額	3,207 千円	
	予算現額	2,829 千円	
	決算額	2,829 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			
128 新	公園内LED灯交換工事		<p>(1) 事業の概要 公園内にある公園灯を水銀灯からLED灯へと交換する工事である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 2021年以降、水銀灯の生産等が制限されるため、LED灯へのすみやかな切り替えが必要となる。</p>
	当初予算額	288 千円	
	予算現額	288 千円	
	決算額	276 千円	
①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒環境の分野			

■款 9 消防費

項 1 消防費

No.	事業		事業の概要及び成果
129	西入間広域消防組合負担金		<p>(1) 事業の概要 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町により構成組織される、西入間広域消防組合の常備消防費及び非常備消防費の負担金。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 不用額 2,754,259 円は、非常備消防費精算による戻入。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 消防・救急業務を西入間広域消防組合で共同処理することにより、業務の効率化と経費削減が図られている。</p>
	当初予算額	283,692 千円	
	予算現額	283,434 千円	
	決算額	280,680 千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒			
130	防災行政無線設備保守点検委託料		<p>(1) 事業の概要 災害等の発生時における地域住民へ適切な情報伝達を行うための、防災行政無線設備の定期保守点検業務。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算積算においては、子局バッテリー交換費用も含めて計上していたが、子局バッテリー交換業務を、保守業務とは別発注で実施したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 当該点検作業により、機器の不具合箇所等の発見がなされ、早急な修繕対応を実施することで、災害等の不測の事態に備えられている。</p>
	当初予算額	5,520 千円	
	予算現額	4,212 千円	
	決算額	4,212 千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本			
131	避難行動要支援者システム運用経費（保守・借上料）		<p>(1) 事業の概要 災害対策基本法に規定されている避難行動要支援者名簿の作成等について、登録者情報等を管理するためのシステム保守及び機器借上料。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 システム更新作業を実施し、平成 31 年 3 月 1 日から新システムでの運用を開始したが、更新時期が当初予定より遅れ、新システム機器賃借料の支払開始時期が遅れたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 システム更新を実施し、平成 31 年 3 月 1 日から新システムの運用を開始したが、事務の効率化等が図れることとなった。</p>
	当初予算額	360 千円	
	予算現額	127 千円	
	決算額	126 千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本			
132	自動体外式除細動器（AED）借上料		<p>(1) 事業の概要 救命救急活動の一助としての、町有施設への AED の常設。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 主に、見積結果に伴う減額によるもの。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成 30 年度においては、契約期間満了に伴い 9 台更新した。</p>
	当初予算額	858 千円	
	予算現額	752 千円	
	決算額	752 千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本			
133	防災情報メール配信サービス使用料		<p>(1) 事業の概要 災害等発生時における地域住民へ適切な情報伝達である防災行政無線放送のフォロー手段としての、防災無線放送内容のメール配信サービス。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 防災行政無線放送は、建物内にいる場合や大雨時などにおいては、聞き取りづらくなることから、放送内容を確実に確認する手段として有効な手段となっている。</p>
	当初予算額	843 千円	
	予算現額	843 千円	
	決算額	842 千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本			

134 新	J-ALERT（全国瞬時警報システム）機器購入費		(1) 事業の概要 消防庁から、平成31年度以降は新型受信機のみにより情報伝達するとのスケジュールが示されたことから実施した新型受信機への機器更新。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 主に、見積結果に伴う減額によるもの。 (3) 成果及び評価並びに改善点 保守業務を含めた仕様とし、保守内容の拡充及び維持費用の削減を図ることができた。
	当初予算額	5,319千円	
	予算現額	3,780千円	
	決算額	3,780千円	
①所管課⇒総務課 ②総合計画⇒社会資本			

■款 10 教育費

項 1 教育総務費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
135	鳩山町立小中学校少人数指導学習支援事業（賃金）	<p>(1) 事業の概要 小中学校における 35 人学級編制実現のため、町費任用の臨時的任用講師を小学校へ 2 名、中学校へ 3 名配置。（年間小学校 203 日、中学校 203 日勤務、週 5 日、1 日あたり 7 時間 45 分勤務。中学校のみ時間外勤務 88 時間/年）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率：45.1% 町費任用の臨時的任用講師を配置する見込みであったが、適任者が見つけられなかったため賃金の支払いがなかった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 全学年において 1 クラス 35 人以下の学級編制とした結果、きめ細やかな指導が可能となり、学力向上とともに、生徒指導上でも大きな成果が表れた。平成 27 年 6 月に実施したアンケートでも約 8 割の保護者が、学力向上や、生活指導の充実の効果があったと答えている。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		12,295 千円
	予算現額		5,545 千円
	決算額		5,545 千円
	<p>①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		
136	小学校学習支援事業（賃金）	<p>(1) 事業の概要 きめ細やかな学習ができるように、小学校 3 名の町費による臨時的任用講師を配置（小学校：年間 180 日勤務、週 5 日、1 日あたり 6 時間勤務）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 講師を配置することで、少人数指導や教員 2 名による指導が可能となり、個に応じたきめ細やかな対応、及び基礎的・基本的内容の徹底を図ることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		4,860 千円
	予算現額		4,860 千円
	決算額		4,860 千円
	<p>①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		
137	小学校費英語講師（賃金）	<p>(1) 事業の概要 小学校に英語講師 1 名を配置（小学校 3 校分/勤務時間は最大年間 455 時間※打合わせ分 210 時間含む）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 担任の専門性不足分野を専門的な立場で補助し、担任と協力して児童の指導にあたり、英語の楽しさを実感させるとともに、英語好きな児童を多く育てることができた。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		998 千円
	予算現額		938 千円
	決算額		930 千円
	<p>①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		
138	スクールソーシャルワーカー（賃金）	<p>(1) 事業の概要 教育と福祉に関する専門的知識や技術を用いて、問題を抱える児童生徒の支援を行うために、教育委員会に 1 名を配置（年間 90 日勤務、週 2 回、1 日当たり 6 時間勤務）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 児童生徒が問題を抱えた時は、保護者や教職員等に対する支援・相談・情報提供等を行った。また学校が関係機関と連携して児童生徒の問題行動等への対応が図れるようになった。今後も継続していきたい。</p>	
	当初予算額		810 千円
	予算現額		810 千円
	決算額		810 千円
	<p>①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野</p>		

139	さわやか相談員（賃金）		(1) 事業の概要 鳩山中学校内にあるさわやか相談室内に相談員1名を配置（年間220日、週5日、1日5時間勤務） (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 不登校生徒や相談室登校の生徒、その保護者に対する専門的立場での相談活動を行った。不登校生徒を減らし、相談室登校生徒を教室復帰させるなどの効果があった。今後も継続していきたい。
	当初予算額	1,645千円	
	予算現額	1,645千円	
	決算額	1,617千円	
①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野			
140	総合的な学習事業補助金		(1) 事業の概要 町内小中学校の児童・生徒の積極的な体験活動の推進や、個々の活動を重視した調べ学習、また、国際交流活動など活動しやすい環境づくりのための1校あたり36,000円の補助。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 亀井小:農業体験、地域ふれあい活動、国際理解教育、昔を学ぶ会など 今宿小:探検・発見・鳩山町、大豆栽培、英語活動、みそづくりなど 鳩山小:鳩山町を有名にしよう、大豆博士になろう、お米博士になろう、ワールドリサーチ、職業調べなど 鳩山中:基礎学習（自然・環境）、進路学習（職場体験）、国際交流、自国理解、進路学習、表現活動など 今後も補助を継続していきたい。
	当初予算額	144千円	
	予算現額	144千円	
	決算額	144千円	
①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野			
141	学校応援団事業補助金		(1) 事業の概要 地域のボランティアや有識者に協力者になってもらい、防犯活動や学校の環境整備、授業の補助等に参加してもらうための事業補助で、1校あたり36,000円の補助。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 各学校において、登下校時の見守り活動や、学校花壇や校庭の除草作業などの環境整備活動、ほか体験授業時の講師等の分野等で地域との協力が図れている。家庭・地域全体で学校教育を支援する体制が整えられている。 今後も継続していきたい。
	当初予算額	144千円	
	予算現額	144千円	
	決算額	144千円	
①所管課⇒教育委員会事務局（総務・学校教育担当） ②総合計画⇒人づくりの分野			

項2 小学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
142	亀井小学校通学スクールバス運行経費（運転手賃金・燃料費・車検手数料等）	
	当初予算額	1,411千円
	予算現額	1,411千円
	決算額	1,171千円
		(1) 事業の概要 亀井小学校の児童の下校時における防犯と安全確保を目的とし通学バスを運行している。（希望者を地域の拠点まで送る） 平成30年度はバス利用者45人、運行日数138日、407便、利用児童数延べ5,301人、走行距離4,885*。

	<p>①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当)</p> <p>②総合計画⇒</p>	<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 83.0% バスの故障等の修繕を見込んだが故障等がなかった。それに伴い代車費用が必要なくなった。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 学校及び保護者から好評である。今後も継続していきたい。</p>						
143	<p>教育用パソコン借上料（小学校3校分）</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,546千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,546千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,464千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当)</p> <p>②総合計画⇒</p>	当初予算額	3,546千円	予算現額	3,546千円	決算額	3,464千円	<p>(1) 事業の概要 町内の小学校にあるパソコン教室における機器及び学習ソフト類の賃貸借に係る経費</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 各小学校で児童がパソコン類に触れる機会や調べ学習、パソコンを用いた学習の際に活用されている。 今後も継続していきたい。</p>
当初予算額	3,546千円							
予算現額	3,546千円							
決算額	3,464千円							
144 新	<p>今宿小学校避難用外階段改修工事</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,480千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,242千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,242千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当)</p> <p>②総合計画⇒</p>	当初予算額	1,480千円	予算現額	1,242千円	決算額	1,242千円	<p>(1) 事業の概要 今宿小学校の避難用外階段が錆による塗装の剥離が全体的にみられ経年劣化が極度に進んでいる。1階から2階にかけての踏板には、腐食による穴が数ヶ所ある。 塗装工・鉄板溶接・モルタル面ウレタン防水等の施工実施。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 踏板など危険な箇所は交換され、全面に塗装工がされ安全が保たれるようになった。</p>
当初予算額	1,480千円							
予算現額	1,242千円							
決算額	1,242千円							
145 新	<p>今宿小学校エレベーター改修工事</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>17,259千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>17,259千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>17,250千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当)</p> <p>②総合計画⇒</p>	当初予算額	17,259千円	予算現額	17,259千円	決算額	17,250千円	<p>(1) 事業の概要 今宿小学校の既設エレベーターを障害児の就学にも対応できるように改修工事を行った。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 障害児にも対応できるエレベーターができ、さらに足を怪我した児童に使用できるなど有効に利用している。</p>
当初予算額	17,259千円							
予算現額	17,259千円							
決算額	17,250千円							
146 新 補	<p>受水槽ポンプ交換工事</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,166千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,166千円</td> </tr> </table> <p>①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当)</p> <p>②総合計画⇒</p>	当初予算額	0千円	予算現額	1,166千円	決算額	1,166千円	<p>(1) 事業の概要 鳩山小学校の受水槽の揚水ポンプが老朽化により腐食や作業時に異音を確認される。児童の安全安心な学習整備の観点から、水道水を使用できない事態を未然に防止するため、2台あるポンプのうち1台を交換する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 受水槽ポンプの故障のため、水道水を安全安心な状態で提供するには不安があった。早急に修繕の必要があったので補正予算で措置した。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 作動時の異音も解消され、水道水が出ない事態は解消された。</p>
当初予算額	0千円							
予算現額	1,166千円							
決算額	1,166千円							
147 新	<p>放送設備改修工事</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>787千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>787千円</td> </tr> </table>	当初予算額	0千円	予算現額	787千円	決算額	787千円	<p>(1) 事業の概要 放送設備が老朽化により故障し屋外の放送ができない状態となる。学校は緊急時の避難場所に指定されているため、安全安心の観点から迅速な修繕工事が必要。</p>
当初予算額	0千円							
予算現額	787千円							
決算額	787千円							

補	①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 放送施設が屋外の放送ができない状態となった。学校行事に影響があり、また緊急避難場所に指定されているので緊急に改修が必要となり補正予算で措置した。 (3) 成果及び評価並びに改善点 放送設備は改修され放送に問題ない状態となった。また、ワイヤレスマイクとなり職員の利便性も高まった。
----------	--	--

項 3 中学校費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
148	ボランティア相談員報償	(1) 事業の概要 相談・援助や地域の情報収集及びさわやか相談員の補助を目的としてボランティア相談員1名を配置。配置場所：さわやか相談室。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 さわやか相談員が家庭や小学校訪問をしている。そのさわやか相談員が不在の際には、相談室登校生徒や保護者からの電話に対応し、円滑な相談室運営を可能とした。	
	当初予算額		540千円
	予算現額		536千円
	決算額		528千円
	①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野		
149	教務・教育用パソコン、教育用タブレットPC借上料	(1) 事業の概要 校務・教職員用のパソコン等機器及びパソコン教室内の機器類に係る賃借料 追加：教育用タブレットPC・モバイルルーター 各学校2台ずつ設置(H28.5～)インターネットを活用した授業展開を目的とし、3年前の平成28年5月に、教師用として、試行的(試験運用的)に各校2台、計8台のモバイル型のルーターとタブレットパソコンを配置した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 インターネットなどを通じた豊富なデジタルデータや写真・図表を使用した資料作成が表現として可能となったことにより、「グループでの話し合いなどの過程で、クラス全体での共有が可能となり、効率的な授業が展開できた。表現が多様化するなどの効果があるため、タブレットPCなどが子供たち一人一人に行き渡れば、さらに効果的、主体的、対話的で深い学びの実現が果たされると考えられる。	
	当初予算額		5,270千円
	予算現額		5,270千円
	決算額		5,269千円
	①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒		
150	英会話指導業務委託料	(1) 事業の概要 ALT(外国人指導教諭)を中学校並びに小学校を対象に1人配置。勤務内容は1日5時間、年間最大995時間。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 ALTの指導により、コミュニケーション分野においても小中学校を通して英語の授業に抵抗なく馴染んでいける環境となっている。中学生においては、英語弁論大会等への貢献度等も高く評価されている。今後も継続していきたい。	
	当初予算額		3,916千円
	予算現額		3,916千円
	決算額		3,915千円
	①所管課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野		

151	学力検査業務委託料		(1) 事業の概要 中学 1～2 年生の学力テスト 1 回分/3 年生の学力テスト 3 回分の公費負担 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 1～2 年生の学力検査の結果は学習の理解度の判定資料に、3 年生の結果は高校進学等の進路指導の参考資料として活用している。 今後も継続していきたい。
	当初予算額	682 千円	
	予算現額	578 千円	
	決算額	577 千円	
①所 管 課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野			
152	鳩山町立鳩山中学校正門門扉取替工事		(1) 事業の概要 台風の影響で門扉が破損した。防犯などの観点からも生徒が安心安全に学習に専念できる環境を整備するために門扉の取替が必要。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初予算作成時には鳩山中学校正門の門扉は問題なく使用していた。しかし、台風によって門扉が壊れ、急遽取り替えなければならなかった。執行率は 100%であった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 台風で破損した門扉が新しくなり、防犯の観点からも安心安全な環境が確保できた。
	当初予算額	0 千円	
	予算現額	724 千円	
	決算額	724 千円	
新 補	①所 管 課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野		

項 4 幼稚園費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
153	未就園児保育体験補助員（賃金）		(1) 事業の概要 3 歳児と保護者を対象に幼稚園生活の体験をする。 1 回 1 時間 30 分～3 時間 30 分程度 年間 15 回 実施 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 参加延人数 224 組の親子 保育体験を重ね、園の施設や同年齢の友だちとかかわることで、入園後の園生活が円滑に始められている。また、保育体験で在園児の活動状況を実際に見たり、職員に子育てや園生活に向けての相談をする機会となったりと、親子共に園生活に向けて安心感の一助になっている。
	当初予算額	99 千円	
	予算現額	99 千円	
	決算額	99 千円	
①所 管 課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野			
154	預かり保育補助員（賃金）		(1) 事業の概要 保護者の就労や家庭の都合により、幼稚園教育時間終了後に、保育を要する園児を預かる。1 回 400 円、おやつ教材費 1 回 50 円 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 預かり保育日数 196 日、利用延べ人数 972 人 預かり保育料 388,800 円 1 人当たりの平均利用回数 24.9 回 保護者にとって安心して子どもを預けられる場として好評である。
	当初予算額	661 千円	
	予算現額	663 千円	
	決算額	663 千円	
①所 管 課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野			
155	幼稚園就園奨励費補助金		(1) 事業の概要 町内に住む、未就園児の幼稚園就園奨励と保育料の保護者負担軽減のため、園児と生計を一にしている父母等の町民税課税額に応じて補助金を交付。国庫補助事業。
	当初予算額	2,535 千円	
	予算現額	2,852 千円	
	決算額	2,851 千円	

	①所 管 課⇒教育委員会事務局 (総務・学校教育担当) ②総合計画⇒人づくりの分野	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 私立幼稚園 6 園に在園する 19 人に対し、2,829,000 円を交付。事務費補助として 22,000 円を私立幼稚園に交付。保護者の負担軽減に寄与している。
--	---	--

項 5 生涯教育費

No. 分類	事 業	事業の概要及び成果	
156	第 4 回「言っぺんべー・聞いてんべー大会」	(1) 事業の概要 少子高齢化・高度情報化・グローバル化が進む今日、あるテーマに基づき町民等が自分の意見を発表する機会を設けるとともに、様々な立場の人々の意見に耳を傾け、意見の違いを互いに認め合う寛容な考え方を通して町民等の交流を図ることを目的に実施いたしました。 日 時：平成 30 年 11 月 3 日（祝）13:30～15:30 場 所：鳩山幼稚園ホール テーマ：①「仕事について」 ・昔、していた仕事について ・今の仕事について ・将来やってみたい仕事について ②「私の楽しみについて」 ・昔楽しみにしていたことについて ・今楽しみにしていることについて ・これから楽しみにしたいことについて (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 発表者：14 人（小学生 6 人 中学生 3 人 高校生 2 人 一般 3 人） 観覧者：約 75 人	
	当初予算額		32 千円
	予算現額		32 千円
	決算額		30 千円
	①所 管 課⇒教育委員会事務局 (生涯学習担当) ②総合計画⇒人づくりの分野		
157	南比企窯跡群国指定史跡化事業経費（調査・保存活用）	(1) 事業の概要 南比企窯跡群の国史跡指定化の意見具申の際の資料となる南比企窯跡群総括報告書の刊行に向け、学術評価委員会を開催した。また、鳩山の粘土を使った焼き物づくり体験や復元古代窯を活用した焼成実験などの事業を実施した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 南比企窯跡群総括報告書原稿執筆について有識者へ依頼する予定であったが、実施しなかったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 南比企窯跡群総括報告書の刊行に向けた図版編集作業を進めることができた。	
	当初予算額		771 千円
	予算現額		621 千円
	決算額		484 千円
	①所 管 課⇒教育委員会事務局 (文化財保護・町史担当) ②総合計画⇒人づくりの分野		

項 6 生涯スポーツ費

No. 分類	事 業	事業の概要及び成果	
158	レクリエーション施設利用補助金	(1) 事業の概要 夏季における町民の健康増進活動とレクリエーション活動の場とするため、プール所有施設と利用契約を締結し、その利用料の一部補助を行うもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由	
	当初予算額		176 千円
	予算現額		82 千円
	決算額		82 千円

	①所 管 課⇒教育委員会事務局 (生涯スポーツ担当) ②総合計画⇒	補助対象者を幼児から中学生までに変更して2年目になるが、やはり、大人を補助対象から除外したことによる大人の利用減少とともに子どもの利用も減少したと考えられる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 利用者激減により、事業の効果が薄れてきている状況。令和元年度も同様に事業を実施するが、利用者減少が進む場合は、事業廃止を検討する必要があると考える。						
159	鳩山町体育協会補助金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,640千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,640千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,640千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒教育委員会事務局 (生涯スポーツ担当) ②総合計画⇒	当初予算額	1,640千円	予算現額	1,640千円	決算額	1,640千円	(1) 事業の概要 町内各種スポーツ団体を統轄し、スポーツの普及発展に努め、町民の健康維持増進と明るい町づくりを目指すもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 各種事業の参加者は微増、横ばい状況ではあるが、今後も各種事業を通して町民の健康維持増進と交流の機会を提供するため、協会関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。
当初予算額	1,640千円							
予算現額	1,640千円							
決算額	1,640千円							
160	鳩山町スポーツ少年団本部補助金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>735千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>735千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>735千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒教育委員会事務局 (生涯スポーツ担当) ②総合計画⇒	当初予算額	735千円	予算現額	735千円	決算額	735千円	(1) 事業の概要 スポーツを通じた青少年の健全育成を目的とする。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 少子化が進むなか、スポーツを通じて仲間づくりや、規律などを学ぶことができる。 今後も各種事業を通して子どもたちの健康増進と交流の機会を提供するため、スポーツ少年団関係者等の意見を踏まえ、継続して実施していきたい。
当初予算額	735千円							
予算現額	735千円							
決算額	735千円							

項7 給食センター費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
161	臨時職員賃金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>19,359千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>19,359千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>19,320千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒教育委員会事務局 (給食センター) ②総合計画⇒	当初予算額	19,359千円	予算現額	19,359千円	決算額	19,320千円	(1) 事業の概要 「安心・安全」な学校給食を提供するべく雇い上げている臨時職員への賃金。年度末にて調理員13名、給食配送運転手3名、事務1名の合計17名が勤務している。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 調理員、給食配送運転手ともローテーション勤務にて運用。特に社会保険未加入の臨時職員については勤務時間の調整に注意している。
当初予算額	19,359千円							
予算現額	19,359千円							
決算額	19,320千円							
162	衛生害虫駆除防除業務委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>296千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>268千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>268千円</td> </tr> </table> ①所 管 課⇒教育委員会事務局 (給食センター) ②総合計画⇒	当初予算額	296千円	予算現額	268千円	決算額	268千円	(1) 事業の概要 新学校給食センター内における病虫害の駆除及び防除。隔月で実施し、トラップの設置及び薬剤の噴霧等にて病虫害の侵入を阻止する。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 病虫害の侵入等に対し隔月で薬剤噴霧等を実施。給食センター内において病虫害類の営巣等は確認されていない。
当初予算額	296千円							
予算現額	268千円							
決算額	268千円							

資料 1 - (2) 新規事業・主要事業の成果及び評価並びに改善点（特別会計・企業会計）

①国民健康保険特別会計

■款 2 保険給付費

項 1 療養諸費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	一般被保険者療養給付費	(1) 事業の概要 一般被保険者の医療費の自己負担分を除いた保険者負担分を、国保連合会を通じて医療機関等に支払うもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 保険給付の内容は法令に基づき実施している。今後も医療費の適正化に向け、パンフレットや広報等で周知するとともに、健康診査の受診を奨励し、早期発見・早期治療により医療費の抑制に努める。	
	当初予算額		1,264,654 千円
	予算現額		1,264,654 千円
	決算額		1,185,946 千円
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野		
2	一般被保険者療養費	(1) 事業の概要 一般被保険者が柔道整復師の施術、はり・きゅう、マッサージなどの施術を受けたとき、自己負担額を除いた分を支給するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 75.4%。県の算定に基づき予算計上 (3) 成果及び評価並びに改善点 保険給付の内容は法令に基づき実施している。今後も医療費の適正化に向け、パンフレットや広報等で周知に努める。	
	当初予算額		22,000 千円
	予算現額		22,000 千円
	決算額		16,581 千円
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

項 2 高額療養費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
3	一般被保険者療養給付費負担金	(1) 事業の概要 一般被保険者が同じ月内の医療費の自己負担額が高額になったとき、自己負担限度額を超えた分を支給するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率 88.9%。県の算定に基づき予算計上 (3) 成果及び評価並びに改善点 保険給付の内容は法令に基づき実施している。今後も医療費の適正化に向け、パンフレットや広報等で周知に努める。	
	当初予算額		177,000 千円
	予算現額		177,000 千円
	決算額		157,331 千円
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

■款3 国民健康保険事業費納付金

項1 医療給付費分

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
4	一般被保険者医療給付費分	(1) 事業の概要 平成30年度から国保広域化に伴い、県が財政運営の責任主体となったことにより、県が算定し町が負担すべき一般被保険者医療給付費分を納付するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 法令に基づき適正に事務処理を行った。	
	当初予算額		287,136千円
	予算現額		287,136千円
	決算額		287,136千円
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

項2 後期高齢者支援金分

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	一般被保険者後期高齢者支援金等分	(1) 事業の概要 平成30年度から国保広域化に伴い、県が財政運営の責任主体となったことにより、県が算定し町が負担すべき一般被保険者後期高齢者支援金等分を納付するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 法令に基づき適正に事務処理を行った。	
	当初予算額		132,779千円
	予算現額		132,779千円
	決算額		132,779千円
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

項3 介護納付金分

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
6	介護納付金分	(1) 事業の概要 平成30年度から国保広域化に伴い、県が財政運営の責任主体となったことにより、県が算定し町が負担すべき一般被保険者介護納付金分を納付するもの。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 法令に基づき適正に事務処理を行った。	
	当初予算額		34,485千円
	予算現額		34,485千円
	決算額		34,485千円
	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野		

■款5 保健事業費

項1 特定健康診査等事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
7	特定健康診査等業務委託料	(1) 事業の概要 国民健康保険被保険者のうち40歳から74歳を対象とし、保健センターが指定した受診日に受ける「集団健診」と被保険者が指定の医療機関にて受ける「個別健診」の受診費用の補助を行っている。	
	当初予算額		10,416千円
	予算現額		7,602千円
	決算額		7,155千円

	①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野	(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより受診者が少なかったため。						
	(3) 成果及び評価並びに改善点 今後も、特定健診の受診率向上を図り、生活習慣病等の重症化予防及び医療費の抑制に努めていく。							
8	国保保健指導事業委託料 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>3,939 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>3,939 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,938 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	3,939 千円	予算現額	3,939 千円	決算額	3,938 千円	(1) 事業の概要 国民健康保険被保険者のうち 40 歳から 74 歳を対象とし、生活習慣病予防と生活習慣の改善、未受診者の受診勧奨と継続受診対策を目的として保健指導等を 10/10 の補助事業として実施。
当初予算額	3,939 千円							
予算現額	3,939 千円							
決算額	3,938 千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 未受診者受診勧奨を実施。法定の特定保健指導に該当になる前の段階の被保険者に、早期の生活習慣改善のための保健指導を実施した。						
9	生活習慣病重症化予防事業負担金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>2,538 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>1,452 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,451 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	2,538 千円	予算現額	1,452 千円	決算額	1,451 千円	(1) 事業の概要 糖尿病患者の重症化を予防し、国保被保険者の健康維持、医療費の適正化を図る。
当初予算額	2,538 千円							
予算現額	1,452 千円							
決算額	1,451 千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 埼玉県国保連合会の共同事業で、県内被保険者の総数等の増加により当初見込みより負担割合が減少したため。						
		(3) 成果及び評価並びに改善点 継続的に鳩山町国保被保険者に生活習慣病重症化予防に係る保健指導を実施していく。						
10	共同研究事業負担金 <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>500 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>500 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>500 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	500 千円	予算現額	500 千円	決算額	500 千円	(1) 事業の概要 国立大学法人金沢大学との保険事業共同研究として、国民健康保険データベース（KDB）を活用して、本町に適する効率的な保健指導を行うための調査・研究を行い、地域の健康状態の向上を図る。
当初予算額	500 千円							
予算現額	500 千円							
決算額	500 千円							
		(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 平成 28 年度及び 29 年度に実施した減塩意識調査の結果に基づき、減塩対策を中心とした講演会を開催し、町民の意識向上を図った。						

②土地区画整理事業特別会計

■款 1 事業費

項 1 今宿東事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1 新	換地処分等業務委託料	<p>(1) 事業の概要 換地処分を行うために必要な各種調査を実施し、権利変動による換地計画の変更、登記関係事務、公共施設引継書の作成が主な業務である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な業務内容は以下のとおり ①権利変動による換地計画変更 ②公共施設引継書作成 ③租税特別措置法説明書作成 ④登記の事前協議 ⑤建物の所在調査及び建物所在図作成 ⑥代位登記 <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 区画整理事業の最終的な事業計画の変更に係る協議や調整に不測の時間を要したため。 事業計画変更後に実施を予定していた業務内容の一部を見直したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 換地計画の変更、各種調書等の作成ができ、事業完了に向けて事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		43,978 千円
	予算現額		28,177 千円
	決算額		28,176 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
2	道路築造工事（繰越明許費）	<p>(1) 事業の概要 ○県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事：（27,264,600 円） 延長 L=87m（県道 L=81.0m、特 4-2 号 L=5.7m）、幅員 W=4.0-17.5m、車道及び歩道の路盤工・舗装工、排水構造物工、区画線工、構造物撤去工、付帯工、仮設工 ・H29 前払金：10,620,000 円 ・H30 残金：16,644,600 円</p> <p>○県道ときがわ坂戸線マンホール嵩上げ等工事：（297,000 円） 仮設進入防止柵移設工（11 基）、線形誘導標移設工（1 基）、マンホール嵩上げ（3 箇所）、構造物とりこわし・運搬・処分（3 m³）、宅地整地（砕石敷均し）</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 平成 29 年度事業の繰越明許費のため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 県道ときがわ坂戸線ほか道路築造工事により道路が整備され、事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		17,636 千円
	決算額		16,942 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		
3 補	建物等移転補償	<p>(1) 事業の概要 法人分 1 件への工作物の移転、移転雑費の補償である。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 法人所有の商標看板等の移転補償について、補償額に係る協議が整ったことから、補正予算により対応したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 工作物の移転により、事業の進捗が図られた。</p>	
	当初予算額		0 千円
	予算現額		1,833 千円
	決算額		1,832 千円
	<p>①所管課⇒まちづくり推進課 ②総合計画⇒社会資本の分野</p>		

③介護保険特別会計

■款 1 総務費

項 3 介護認定審査会費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会負担金	<p>(1) 事業の概要 要介護状態区分の判定を行うため3町で共同設置している介護認定審査会への負担金。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 審査判定件数が当初見込みより少なかったことなどによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 1,361,027円（平等割：100分の20） 4,164,741円（審査判定件数割：100分の80） 判定件数691件（昨年度591件） 昨年度負担金5,466千円</p> <p>* 改善点 毛呂山町・越生町・鳩山町の3町共同で認定審査会を設置している。格差是正に向け年2回の認定審査会総会の席上において、事例を基に研修を行うとともに、合議体間の格差については、3か月に一度各合議体間の審査委員の入替えを行い、格差是正を図っている。今後も同様に認定審査会総会において事例を基に研修を行っていく。</p>	
	当初予算額		6,521千円
	予算現額		6,296千円
	決算額		6,152千円
	<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		

■款 2 保険給付費

項 1 介護サービス等諸費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	居宅介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 居宅介護サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスなどがある。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 受給者数274人/月（昨年度277人） 総件数7,775件（昨年度7,530件） 昨年度給付費316,943千円</p> <p>* 改善点 平成30年度以降の3年間を新たな介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組む。</p>	
	当初予算額		325,384千円
	予算現額		339,152千円
	決算額		323,300千円
	<p>①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>		
3	地域密着型介護サービス給付費	<p>(1) 事業の概要 住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが受けられる。町内には、認知症対応型通所介護（共用型）、認知症</p>	
	当初予算額		188,043千円
	予算現額		188,043千円
	決算額		181,716千円

	<p>①所 管 課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	<p>対応型共同生活介護（グループホーム）、小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護がある。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 受給者数 85 人／月（昨年度 86 人） 総件数 1,129 件（昨年度 1,075 件） 昨年度給付費 176,325 千円</p> <p>* 改善点 平成 30 年度以降の 3 年間で新たな介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組む。</p>						
4	<p>施設介護サービス給付費</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>410,951 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>397,750 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>380,915 千円</td> </tr> </table> <p>①所 管 課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	410,951 千円	予算現額	397,750 千円	決算額	380,915 千円	<p>(1) 事業の概要 施設介護サービスには、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設があり、介護が中心か治療が中心かなどにより入所する施設を選択する。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込額より給付実績が少なかったことによる。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 ・特養 総件数 1,283 件 316,966,082 円 ・老健 総件数 208 件 54,629,739 円 ・療養 総件数 26 件 9,318,857 円 3施設 総件数 1,517 件（昨年度 1,439 件） 昨年度給付費 355,642 千円</p> <p>* 改善点 平成 30 年度以降の 3 年間で新たな介護給付適正化取組強化期間として位置づけ、介護給付適正化に取り組む。</p>
当初予算額	410,951 千円							
予算現額	397,750 千円							
決算額	380,915 千円							

■款 3 地域支援事業費

項 1 介護予防・生活支援サービス事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
5	<p>介護予防・生活支援サービス給付費</p> <table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>21,630 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>16,015 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>14,924 千円</td> </tr> </table> <p>①所 管 課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野</p>	当初予算額	21,630 千円	予算現額	16,015 千円	決算額	14,924 千円	<p>(1) 事業の概要 平成 28 年 3 月より、町が中心となって、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目的とする介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）が始まり、従来の介護予防訪問介護及び介護予防通所介護が総合事業に移行された。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 介護予防訪問介護相当と介護予防通所介護相当サービスの利用者数が当初見込に比して少なかったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 訪問介護相当サービス 1,564,382 円 通所介護相当サービス 13,359,741 円</p> <p>* 改善点 給付費用の適正化に取り組むこととする。</p>
当初予算額	21,630 千円							
予算現額	16,015 千円							
決算額	14,924 千円							

6	健康なまちづくり共同研究事業委託料		(1) 事業の概要 活動的でQOL（人生・生活の質）の高い健康長寿の町を目指す「健康づくりのまち・鳩山」を推進するため、平成21年度より東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究事業を実施。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 平成21年度より研究事業としての取り組みを開始し、この間、介護認定率は低下傾向を示すとともに、社会参加の向上、平均余命・健康寿命の延伸が見られた。各種研究事業の実施により、栄養・体力（運動）・社会参加を通じた健康づくりが広がったことが、健康長寿の実現に貢献していると考えられる。 今後研究事業としては、基本的には既存の事業の引き継ぎながら、低栄養対策及びフレイル対策への支援を新たに加え、取り組みの強化を図る。
	当初予算額	1,300千円	
	予算現額	1,300千円	
	決算額	1,300千円	
①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野			

項2 包括的支援事業・任意事業費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
7	認知症初期集中支援チーム設置事業	
	当初予算額	305千円
	予算現額	305千円
	決算額	261千円
①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		(1) 事業の概要 認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症の人への効果的な支援体制の構築のため、認知症専門医、看護師、認知症地域支援推進員で構成する認知症初期集中支援チームを設置し、本人及び介護者の精神的負担等の軽減を図る。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 執行率85.6%。相談件数が当初見込みより少なくなったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 相談延人数32人 * 改善点 引き続き対象者を的確に把握しながら、啓発活動等を推進する。
8	生活支援コーディネーター配置事業	
	当初予算額	7,264千円
	予算現額	7,264千円
	決算額	7,263千円
①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野		(1) 事業の概要 日常生活の支援及び要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止に係る体制の整備を担う鳩山町生活支援コーディネーターを、地域包括ケアセンターに配置（平成30年7月～）した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 （社福）鳩山町社会福祉協議会より生活支援コーディネーターを選任。 * 改善点 引き続きニーズを的確に把握し、生活支援体制構築に努める。
9	在宅医療・介護連携推進事業	
	当初予算額	1,391千円
	予算現額	1,391千円
決算額	1,380千円	(1) 事業の概要 町では、比企郡の市町と東秩父村の9市町村で協定を締結して、「比企地区在宅医療・介護連携推進協議会」を設立し、医師会の協力を得ながら在宅医療・介護連携推進事業を進めている。

	①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野	<p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 近隣市町村と合同で在宅医療介護連携に関する研修会や多職種連携研修会を開催するなど、連携しての事業を推進するとともに、地区医師会の協力支援のもと、在宅医療連携拠点を設置し、在宅医療に係る相談体制等を整備しその活用を図っている。</p> <p>* 改善点 引き続き地区医師会並びに比企地区内市町村と連携し、ニーズを的確に把握しながら、在宅医療介護連携事業等の推進に努める。</p>
--	----------------------------	---

■款 4 基金積立金

項 1 基金積立金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
10	介護給付費準備基金積立金 <table border="1" data-bbox="240 824 639 929"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>501 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>31,107 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>31,107 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒長寿福祉課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	501 千円	予算現額	31,107 千円	決算額	31,107 千円	<p>(1) 事業の概要 国から交付された介護円滑導入臨時特例交付金や第1号被保険者が納付した保険料を積み立てたものです。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 前年度の介護給付費が確定した段階で保険料分の清算を行ったため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 平成29年度第1号被保険者保険料清算分 30,773,199 円 基金利子分 333,603 円</p> <p>* 改善点 保険料改定時に第1号被保険者の保険料負担の軽減に努める。</p>
当初予算額	501 千円							
予算現額	31,107 千円							
決算額	31,107 千円							

④後期高齢者医療特別会計

■款 2 後期高齢者広域連合納付金

項 1 後期高齢者広域連合納付金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果						
1	後期高齢者広域連合納付金 <table border="1" data-bbox="240 1628 639 1733"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>226,103 千円</td> </tr> <tr> <td>予算現額</td> <td>222,803 千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>221,617 千円</td> </tr> </table> ①所管課⇒町民健康課 ②総合計画⇒暮らしの分野	当初予算額	226,103 千円	予算現額	222,803 千円	決算額	221,617 千円	<p>(1) 事業の概要 町で徴収した後期高齢者医療保険料及び保険料軽減分を法定負担する保険基盤安定事業負担金を、保険者である埼玉県後期高齢者医療広域連合に納付するもの。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度について、高齢者が将来にわたって安心して医療が受けられるように、広域連合と連携・協力して事業の運営を行っている。</p>
当初予算額	226,103 千円							
予算現額	222,803 千円							
決算額	221,617 千円							

⑤農業集落排水事業特別会計

■款 1 施設費

項 1 施設管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	処理施設不良機器修繕料	(1) 事業の概要 維持管理事業として、処理施設の汚泥引き抜きポンプ、ばっ気攪拌装置、制御盤タッチパネル、流量調整層水中攪拌装置の各種機器を交換することにより、施設の適正稼働を図る。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 不良機器が想定より増加したことによる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 不良機器の修繕により施設の適正な稼働が図られた。	
	当初予算額		3,132 千円
	予算現額		4,176 千円
	決算額		4,125 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
2	集落排水施設管理業務委託料	(1) 事業の概要 処理施設及び管路施設の維持管理を適正に実施することにより、集落排水施設の良好な運用を図る。 処理施設保守点検業務、ポンプ施設保守点検業務、処理施設汚泥処理業務、集落排水使用料調停徴収業務、処理施設除草業務 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 施設の適正な稼働が図られた。	
	当初予算額		4,658 千円
	予算現額		4,292 千円
	決算額		4,290 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

■款 2 事業費

項 1 農業集落排水事業費

3	管路施設等工事	(1) 事業の概要 新規加入世帯の本管から宅内最終樹までの接続工事及び町道第 1 号線改修工事に伴う宅内樹の接続替え。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 宅内樹の接続替えが、当初見込みより工事量が減少したことによる。 (3) 成果及び評価並びに改善点 接続戸数の増加が図られた。	
	当初予算額		2,157 千円
	予算現額		1,227 千円
	決算額		893 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

⑥浄化槽設置管理事業特別会計

■款 2 施設管理費

項 1 浄化槽管理費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	浄化槽管理事業	(1) 事業の概要 町が設置した浄化槽の保守点検業務や清掃業務の委託経費、浄化槽使用料徴収業務契約に基づく水道課への委託経費である。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 保守点検業務実施基数：延べ 210 基/4 回、清掃業務実施基数：延べ 159 基	
	当初予算額		9,767 千円
	予算現額		9,767 千円
	決算額		8,536 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

■款 3 施設整備費

項 1 施設整備費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
2	浄化槽設置事業	(1) 事業の概要 公共用水域の水質向上並びに水環境の保全を図るため、施主（個人）の申請に基づき、住宅に町型浄化槽を設置するものである。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 5人槽：10基、7人槽：4基、10人槽：1基の計15基の設置を予定していたが、7基の設置に留まった。各家庭における生活設計や経済情勢等にも密接に関係しているため、目標設置基数を達成することができなかったと考えている。 (3) 成果及び評価並びに改善点 5人槽：3基、7人槽：3基、10人槽：1基、合計7基設置	
	当初予算額		14,354 千円
	予算現額		7,977 千円
	決算額		7,263 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野		
3	浄化槽転換促進事業	(1) 事業の概要 県の全額補助事業であり、単独浄化槽又は汲み取り便槽から町型浄化槽に転換する場合、配管費 20 万円、撤去費 10 万円を上限として補助されるものである。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初 10 基を見込んでいたが、3 基に留まった。 (3) 成果及び評価並びに改善点 設置基数 10 基のうち 3 基（単独：3 基）が転換であり、補助金の効果は限定的となっている。引き続き、補助制度を周知するとともに、公共用水域の保全等に向け、転換整備を推進していく必要がある。	
	当初予算額		1,500 千円
	予算現額		800 千円
	決算額		800 千円
	①所管課⇒産業環境課 ②総合計画⇒環境の分野		

⑦水道事業会計

■款 1 水道事業費用

項 1 営業費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
1	原水及び浄水費 水質検査手数料	(1) 事業の概要 浄水場の水及び町内に配水した水の水質(放射性物質含む)検査業務。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 検査を行ったすべての検査項目について「異常なし」または「検査基準値以下」であった。	
	当初予算額		3,485 千円
	予算現額		3,485 千円
	決算額		3,360 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
2	原水及び浄水費 県水受水費	(1) 事業の概要 埼玉県企業局より町内に配水する浄水の購入。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 給水人口の減少、節水機器の普及等により水道の使用量が減少している状況に鑑み、受水量及び配水量を調整した。	
	当初予算額		95,400 千円
	予算現額		95,400 千円
	決算額		94,534 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
3	配水給水費 修繕費	(1) 事業の概要 町内全域に埋設してある配水管からの漏水修理、法定使用期間を過ぎた水道メーターの交換作業、配水施設の修繕等。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 当初見込みより漏水修理件数が増加したため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 漏水修理工事：56件(7,134千円)、交換メーター購入：1202個(2,853千円)、配水場外修理：(459千円)	
	当初予算額		8,610 千円
	予算現額		10,610 千円
	決算額		10,446 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
4	減価償却費 固定資産減価償却費	(1) 事業の概要 建設、工事等で生じた固定資産類の毎年度ごとの減価償却 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 内訳 建物 : 731,887 円 構築物 : 89,438,386 円 機械及び装置 : 4,405,413 円	
	当初予算額		92,736 千円
	予算現額		94,576 千円
	決算額		94,576 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

項 2 営業外費用

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
5	支払利息及び企業債取扱諸費	(1) 事業の概要 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金の利子償還金。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 借入時点で決定した償還計画に基づく利息額。	
	当初予算額		1,468 千円
	予算現額		1,468 千円
	決算額		1,468 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		

■款 1

項 1 建設改良費

No. 分類	事業	事業の概要及び成果	
6	事務費 鳩山町配水管管理システムデータ作成業務	<p>(1) 事業の概要 平成 23 年度に導入した鳩山町配水管網図システムのデータ更新。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 見積徴取した結果、事業費の削減が図られたため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水管データ入力(1/500)1.65 km、配水管データ入力(1/2500)0.06Km、竣工図スキャン及び位置リンク(A1)24 枚、(A2)5 枚、(A3)4 枚、消火栓図形及び属性入力 5 基、消火栓台帳スキャン及び位置リンク(A3)5 基、基図データ簡易修正一式、配水管調書作成 1.71km、給水工事申込書資料整理 15 件、給水装置図形入力 15 件、給水管属性入力 15 件、給水工事申込書スキャン 15 件、データ調整一式、インストール等一式、網図管理システム保守一式、配水管台帳図等出力・製本等一式</p>	
	当初予算額		2,050 千円
	予算現額		2,050 千円
	決算額		1,631 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
7 新	配水施設費 町道第 1 号線配水管布設替工事	<p>(1) 事業の概要 泉井地内。まちづくり推進課道路改良工事にあわせ施工。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 人件費及び資材費等の高騰に伴い補正予算計上しましたが、安価で工事を実施することができた。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水用ポリエチレン管布設 φ100 mm L=458.0m φ75 mm L=26.0m φ50 mm L=19.0m、仕切弁設置工 φ100 mm 5 基 φ75 mm 3 基 φ50 mm 2 基、消火栓 φ100 mm×75 mm 2 箇所、給水工事 15 箇所、舗装工 87.2 m²、路盤工 再生砕石 厚さ 20 cm 53.6 m² 厚さ 15 cm 53.6 m²、その他工事一式</p>	
	当初予算額		14,260 千円
	予算現額		16,360 千円
	決算額		15,693 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
8 新	配水施設費 第 2 期老朽管更新工事(1801 工区)	<p>(1) 事業の概要 楓ヶ丘二丁目地内。老朽管更新基本計画に基づき、老朽化した配水管の更新を行うための工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 人件費及び資材費等が高騰したため。</p> <p>(3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 配水用ポリエチレン管布設 φ150 mm L=123.0m φ75 mm L=37.0m、ソトシル弁設置 φ150 mm 2 基 φ75 mm 3 基、不断水仕切弁設置 φ75 mm 1 基、消火栓 φ150×75 1 箇所、表層工 再生密粒度アスコン 5 cm (仮・本復旧) 528.1 m²、その他工事一式</p>	
	当初予算額		9,000 千円
	予算現額		11,740 千円
	決算額		11,277 千円
	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒		
9 新	配水施設費 町道第 2766 号線配水管布設替工事	<p>(1) 事業の概要 石坂地内。町道の歩道に埋設されてあるべき配水管が歩道の脇の私有地に埋設されていたため、歩道に布設替するための工事。</p> <p>(2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由</p>	
	当初予算額		1,200 千円
	予算現額		2,333 千円
	決算額		1,923 千円

	①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒	人件費及び資材費等の高騰に伴い補正予算計上しましたが、安価で工事を実施することができた。 (3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 硬質塩化ビニル管布設工 φ100 mm L=17.5m、不断水仕切弁設置工 1基、仕切弁筐取替工 1箇所、給水工事 1箇所、その他工事一式
10	配水施設費 県道東松山越生線配水管布設替工事 ①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒	(1) 事業の概要 熊井地内。埼玉県東松山県土整備事務所の工事にあわせ施行。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 県の歩道整備工事に併せて配水管を布設しており、歩道整備工事の延長が短かったため。 (3) 成果及び評価並びに改善点 更新内容 ダクタイル鋳鉄管 φ150 mm L=47.0m、既設仕切弁撤去 1基、舗装切断工 L=15.4m、機械掘削工 36.9 m ³ 、管路埋戻工 発生土 16.8 m ³ 再生砂 17.2 m ³ 、表層工 再生密粒度アスコン 4.4 m ² 、その他工事一式
11	配水設備費 自動車購入 ①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒	(1) 事業の概要 水道課所管のトラックが老朽化し故障も出てきており、漏水等の有事の際に現場急行が遅れると支障をきたすため、普通トラック一台を更新。また、エンジントラブル等のため急遽もう一台軽貨物自動車を更新した。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 財政状況が厳しい中であって、当初予算より若干上回るが2台車両を更新することができた。今後も老朽化した庁用自動車を適切な時期に更新することで適正な車両運行業務の環境整備を図って参りたい。
新	当初予算額 6,980 千円 予算現額 6,980 千円 決算額 1,836 千円	
新	当初予算額 2,500 千円 予算現額 2,593 千円 決算額 2,593 千円	

項 2 企業債償還金

No. 分類	事業	事業の概要及び成果
12	企業債償還金 ①所管課⇒水道課 ②総合計画⇒	(1) 事業の概要 財務省財政融資資金及び地方公共団体金融機構より借り受けた借入金 の償還金。 (2) 当初予算と決算額が大きく異なる場合は、その理由 (3) 成果及び評価並びに改善点 借入時点で決定した償還計画に基づく償還額。
	当初予算額 7,771 千円 予算現額 7,771 千円 決算額 7,771 千円	

資料 2 - (1)

補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧



資料 2 - (1) 補助金負担金の交付団体、責任者、使用目的等一覧

この資料について

- ① この資料は、各課から提出された定例監査資料を基に作成しました。
- ② 記載した負担金及び補助金は、町内団体等へ支出しているものを基本としています。
- ③ ただし、支出先が特定の団体となるものについては記載を行っています。

総務課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	大字小用	区長	538,500 円	自治協力団体交付金 大字・自治会の運営、公益的活動への交付金
2	大字大豆戸	区長	384,000 円	
3	大字赤沼	区長	469,500 円	
4	大字今宿	区長	292,500 円	
5	石坂一地区	区長	124,500 円	
6	石坂二自治会	自治会長	76,500 円	
7	鳩山団地自治会	自治会長	190,500 円	
8	鳩山ニュータウン自治会	自治会長	954,000 円	
9	鳩山ニュータウン新自治会	自治会長	400,500 円	
10	大字大橋	区長	174,000 円	
11	大字奥田	区長	54,000 円	
12	大字須江	区長	90,000 円	
13	大字竹本	区長	102,000 円	
14	大字泉井	区長	172,500 円	
15	高野倉自治会	自治会長	27,000 円	
16	上熊井地区	区長	64,500 円	
17	下熊井地区	区長	126,000 円	
18	鳩山町コミュニティ推進協議会	協議会会長	250,000 円	協議会の活動費補助金
19	鳩山町納涼夏まつり実行委員会	実行委員会委員長	3,300,000 円	鳩山町納涼夏まつり実施補助金
20	明るい選挙推進協議会	協議会会長	50,000 円	明るい選挙推進活動費

政策財政課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (デマンドタクシー運行経費分)	会議会長	16,283,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・鳩山町地域公共交通会議の運営 ・デマンドタクシー運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」及び「運賃収入」で不足する分

2	鳩山町地域公共交通会議負担金 (町営路線バス実証運行経費分)	会議会長	24,240,000 円	・町営路線バス実証運行費
3	鳩山町地域公共交通会議負担金 (地方創生事業分)	会議会長	19,140,000 円	・町営路線バスの実証運行に伴う経費
4	埼玉県町村情報システム共同化推進協議会	協議会会長	1,370,206 円	・県内 20 町村。 ・協議会は、情報システムに必要な共同化事業を実施し、各町村の行政サービスの一層の向上と効率的な行財政運営に寄与することを目的とする。
5	地方公共団体情報システム機構		1,926,000 円	・都道府県及び市町村 1,788 団体 ・一部事務組合及び広域連合 約 100 団体 ・社会保障、税番号制度に係る中間サーバープラットフォーム整備に係る費用。 ※国庫補助金あり 10/10
6	宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム	コンソーシアム会長	1,500,000 円	・コンソーシアムの運営 ・コンソーシアム主催事業の実施

町民健康課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町地域公共交通会議負担金 (町内循環バス運行経費分)	会議会長	12,279,000 円	・町内循環バス運行事業者への運行費補助 ※「国土交通省／地域公共交通確保維持改善事業補助金」及び「運賃収入」で不足する分
2	鳩山町青少年相談員協議会	協議会会長	50,000 円	青少年相談員活動費の助成
3	はとやま子育てネットワークくるっくー	代表	250,000 円	子育てフェスティバル事業費の助成
4	ひばり保育園、ひばりゆりかご保育園等	園長	29,001,674 円	民間保育所の育成費等の助成

長寿福祉課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町民生委員・児童委員協議会	協議会会長	3,465,000 円	民生委員・児童委員活動費の助成
2	町社会福祉協議会補助金	協議会会長	33,538,120 円	人件費及び事業費の助成
3	単位老人クラブ補助金	各クラブ会長	934,000 円	活動費の助成
4	町老人クラブ連合会補助金	連合会会長	150,000 円	活動費の助成
5	シルバー人材センター補助金	センター理事長	5,000,000 円	人件費及び事業費の助成

産業環境課

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	西入間交通安全協会鳩山支部補助金	鳩山支部長	140,000 円	活動費の助成
2	鳩山町交通安全母の会補助金	各支部会長	38,000 円	活動費の助成
3	農業育成協議会補助金	協議会会長	300,000 円	農作物の病害虫防除に対する助成等
4	農業振興事業補助金	直売所生産部会長	133,000 円	農産物直売部会育成補助
5	転作作物奨励事業補助金	振興会代表	768,832 円	ブロックローテーションの推進・安定・定着化に対する補助
6	減農薬栽培等奨励事業補助金	振興会代表	1,639,510 円	減農薬栽培等奨励事業に対する補助
7	経営所得安定対策推進事業費補助金	協議会会長	700,000 円	制度の推進活動等に対する助成等
8	有害鳥獣捕獲事業補助金	鳩山支部長	130,000 円	農作物等の被害防止のため年1回実施
9	畜産振興奨励事業補助金	協会会長	90,000 円	畜産奨励事業に対する助成等
10	畜産防疫奨励事業補助金	協会会長	80,800 円	畜産防疫事業に対する助成等
11	認定農業者等連絡協議会	会長	54,000 円	経営感覚の優れた効率的かつ安定的な農業経営実現のための補助
12	高野倉ふれあい自然公園管理補助金	自治会長	250,000 円	高野倉ふれあい自然公園管理補助
13	商工会補助金	商工会長	3,700,000 円	鳩山町商工会活動費補助
14	商工会つつじ祭り補助金	商工会長	800,000 円	鳩山町商工会つつじ祭り補助
15	はとやま祭実行委員会補助金	会長	2,800,000 円	はとやま祭開催補助
16	法人化推進事業費	各農事組合法人	300,000 円	各営農組合法人化を推進支援補助

教育委員会事務局（生涯学習）

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町PTA連絡協議会補助金	協議会長	26,000 円	鳩P連活動運営費
2	子ども大学はとやま実行委員会	委員会委員長	70,000 円	子ども大学はとやま運営費
3	亀井婦人会補助金	会長	29,000 円	亀井婦人会活動運営費
4	こども110番の家運営委員会補助金	委員会委員長	39,000 円	こども110番の家運営費
5	鳩山町人権教育推進協議会補助金	協議会長	60,000 円	人推協活動運営費

教育委員会事務局（生涯スポーツ）

No.	交付団体等の名称	責任者等	交付額	使用目的
1	鳩山町体育協会補助金	協会長	1,640,000 円	運営費補助金
2	鳩山町スポーツ少年団本部補助金	本部長	735,000 円	運営費補助金

資料 2 - (2)

借地の所在地、面積、契約金額等一覧



資料 2 - (2) 借地の所在地、面積、契約金額等一覧

この資料について

- ①この資料は、各課に調査を行い作成しました。
 ②町は、110 円/㎡を標準的な借地単価としています。
 ③しかし、次のような場合は、特例的な単価等を設定しています。

※1 区画単価	既設の駐車場を借りる場合。
※2 特例的な単価	長期の借用や、借地面積の広さなどにより、個別に単価を定める場合。
※3 無償使用貸借	土地所有者と町で、土地借地料を無償とする契約を締結する場合。
※4 市場的な単価	宅地など評価額の高い土地を借用する場合。

1 タウンセンター駐車場【総務課・東出張所】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町松ヶ丘一丁目	1486 番地 215	宅地	4 台分	○2,160 円 (1 台 /月)	103,680 円	※1 区画単価

●決算書 P50 「駐車場使用料 103,680 円」と一致

2 防災行政無線施設子局用地【総務課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字宮ノ沢	621 番 1	宅地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	※2 特例的な単価
2	鳩山町大字竹本字越前	365 番	山林	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
3	鳩山町大字竹本字表	810 番 1	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
4	鳩山町大字竹本字東	1426 番	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
5	鳩山町大字熊井字八幡前	219 番 2	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
6	鳩山町大字小用字中島	399 番 1	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
7	鳩山町大字大豆戸字宮ノ前	788 番 1	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
8	鳩山町大字今宿字仮宿	32 番 1	畑	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
9	鳩山町大字今宿字安養地	503 番 2	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
10	鳩山町大字石坂字唐澤	332 番 2	雑種地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	
11	鳩山町大字赤沼字宮山台	893 番 2	境内地	1.00 ㎡	1,000 円/㎡/年	1,000 円	

●決算書 P120 「防災行政無線子局土地借上料 11,000 円」と一致

3 役場駐車場用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 15	雑種地	306 ㎡	110 円/㎡/年	33,660 円	
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 119	雑種地	173 ㎡		19,030 円	
3	鳩山町大字赤沼字鳩山	1905 番地	畑	730 ㎡		80,300 円	
4	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 14	山林	710 ㎡		78,100 円	
5	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 93	雑種地	564 ㎡		62,040 円	
6	鳩山町大字赤沼字鳩山	1949 番地 1	山林	659 ㎡		72,490 円	
7	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 1	山林	1,790 ㎡		196,900 円	
8	鳩山町大字赤沼字鳩山	1950 番地 2	山林	56 ㎡		6,160 円	
9	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 29	畑	1,025 ㎡		112,750 円	

●決算書 P60 「役場駐車場用地借上料 661,430 円」と一致

4 防犯灯用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m ²	1,000 円/基/年	500 円	特例的な単価
2	鳩山町大字大豆戸字鳩山	184 番地 58 (持分 1/2)	畑	1.00 m ²	1,000 円/基/年	500 円	

●決算書 P60 「防犯灯用地借上料 1,000 円」と一致

5 大豆戸車庫用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	164 番地 1	畑	330 m ²	110 円/m ² /年	36,300 円	

●決算書 P64 「大豆戸車庫用地借上料 36,300 円」と一致

6 大橋バスターミナル用地【政策財政課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字御所谷	230 番地 4	畑	55 m ²	110 円/m ² /年	6,050 円	

●決算書 P64 「大橋バスターミナル用地借上料 6,050 円」と一致

7 保健センター駐車場用地【町民健康課・保健センター】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1954 番地 1	畑	947 m ²	110 円/m ² /年	104,170 円	

●決算書 P92 「駐車場用地借上料 104,170 円」と一致

8 石坂ゲートボール場用地【長寿福祉課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字花見堂	704 番地	畑	1,735 m ²	110 円/m ² /年	190,850 円	

●決算書 P82 「石坂ゲートボール場用地借上料 190,850 円」と一致

9 石坂の森保全用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 2	山林	4,928 m ²	—	3,000 円	※2 特例的な単価
2	鳩山町大字石坂字切通	819 番地 3	山林	4,928 m ²	—	3,000 円	

●決算書 P58 「石坂の森保全用地借上料 6,000 円」と一致

10 防犯灯用配電盤用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町楓ヶ丘二丁目	664 番 1204 号	山林	1.62 m ²	1,500 円/年	1,500 円	特例的な単価

●決算書 P50 「防犯灯用配電盤用地借上料 1,500 円」と一致

11 信号待機場所用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大豆戸字赤沼境	163 番 1 号	畑	12.43 m ²	110 円/m ² /年	1,360 円	

●決算書 P50 「信号待機場所用地借上料 1,360 円」と一致

12 特産品販売施設駐車場用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字テンヤオネ	74番1	畑	1,157.00 m ²	110円/m ² /年	127,270円	

●決算書 P104 「特産品販売施設駐車場用地借上料 127,270円」と一致

13 ふれあいの森用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1383番	山林	972.00 m ²	5円/m ² /年	4,860円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1366番1	山林	2,084.00 m ²		10,420円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1389番	山林	140.00 m ²		700円	
4	鳩山町大字赤沼字境田	1388番	山林	1,381.00 m ²		6,905円	
5	鳩山町大字赤沼字境田	1396番	山林	579.00 m ²		2,895円	
6	鳩山町大字赤沼字境田	1397番2	山林	464.00 m ²		2,320円	
7	鳩山町大字赤沼字境田	1392番	山林	800.00 m ²		4,000円	
8	鳩山町大字赤沼字境田	1393番	山林	1,063.00 m ²		5,315円	
9	鳩山町大字赤沼字境田	1404番1 (持分1/6)	山林	277.00 m ²		1,385円	
10	鳩山町大字赤沼字境田	1404番2 (持分1/6)	山林	54.60 m ²		274円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1404番1 (持分5/6)	山林	1,385.00 m ²		6,925円	
12	鳩山町大字赤沼字境田	1404番2 (持分5/6)	山林	273.30 m ²		1,367円	
13	鳩山町大字赤沼字境田	1379番	山林	2,046.00 m ²		10,230円	
14	鳩山町大字赤沼字境田	1394番	山林	1,041.00 m ²		5,205円	
15	鳩山町大字赤沼字境田	1381番	山林	2,105.00 m ²		10,525円	
16	鳩山町大字赤沼字境田	1390番	山林	1,796.00 m ²		8,980円	
17	鳩山町大字赤沼字境田	1397番3	山林	444.00 m ²		2,220円	
18	鳩山町大字赤沼字境田	1400番	山林	95.00 m ²		475円	
19	鳩山町大字赤沼字境田	1402番	山林	688.00 m ²		3,440円	
20	鳩山町大字赤沼字境田	1403番	山林	986.00 m ²		4,930円	
21	鳩山町大字赤沼字境田	1348番1	原野	703.00 m ²		3,515円	
22	鳩山町大字赤沼字境田	1362番2	山林	290.00 m ²		1,450円	
23	鳩山町大字赤沼字境田	1366番2	山林	377.00 m ²		1,885円	
24	鳩山町大字赤沼字境田	1348番2	原野	94.00 m ²		470円	
25	鳩山町大字赤沼字境田	1362番1	原野	31.00 m ²		155円	
26	鳩山町大字赤沼字境田	1344番	山林	1,536.00 m ²		7,680円	
27	鳩山町大字赤沼字境田	1380番1	山林	1,280.00 m ²		6,400円	
28	鳩山町大字赤沼字境田	1380番2	山林	386.00 m ²		1,930円	

小計① 116,856円

14 体験農園用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字石田	1452番	田	927.00 m ²	15円/m ² /年	13,905円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字石田	1453番	田	1,865.00 m ²		27,975円	
3	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321番4	山林	816.00 m ²		12,240円	
4	鳩山町大字赤沼字石田	1454番	田	1,008.00 m ²		15,120円	

5	鳩山町大字赤沼字石田	1457 番	山林	781.00 m ²	11,715 円
6	鳩山町大字赤沼字石田	1416 番	原野	326.00 m ²	4,890 円
7	鳩山町大字赤沼字石田	1449 番	原野	437.00 m ²	6,555 円
8	鳩山町大字赤沼字石田	1450 番	畑	1,369.00 m ²	20,535 円
9	鳩山町大字赤沼字石田	1451 番	田	1,231.00 m ²	18,465 円
10	鳩山町大字赤沼字石田	1417 番	畑	715.00 m ²	10,725 円
11	鳩山町大字赤沼字石田	1455 番	畑	1,102.00 m ²	16,530 円
12	鳩山町大字赤沼字石田	1460 番	畑	1,764.00 m ²	26,460 円

小計② 185,115 円

15 里山景観保全用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1342 番	山林	1,606.00 m ²	5 円/m ² /年	8,030 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1484 番	山林	825.00 m ²		4,125 円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482 番 3	山林	800.00 m ²		4,000 円	
4	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 1	山林	5,451.00 m ²		27,255 円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1476 番 4	山林	495.00 m ²		2,475 円	
6	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 3	山林	44.00 m ²		220 円	
7	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 1	山林	924.00 m ²		4,620 円	
8	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1321 番 3	山林	588.00 m ²		2,940 円	
9	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1333 番	田	673.00 m ²		3,365 円	
10	鳩山町大字赤沼字皿沼下	1339 番 2	山林	307.00 m ²		1,535 円	
11	鳩山町大字赤沼字境田	1341 番 1	山林	1,143.00 m ²		5,715 円	
12	鳩山町大字赤沼字水穴前	1480 番 1	畑	970.00 m ²		4,850 円	
13	鳩山町大字赤沼字水穴前	1482 番 2	山林	1,896.00 m ²		9,480 円	

小計③ 78,610 円

16 公園周辺環境保全用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 2	山林	768.00 m ²	5 円/m ² /年	3,840 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 4	山林	368.00 m ²		1,840 円	
3	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 3 (持分 1/2)	山林	1,138.00 m ²		5,690 円	
4	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 3 (持分 1/2)	山林	1,138.00 m ²		5,690 円	
5	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 21	畑	622.00 m ²		3,110 円	
6	鳩山町大字赤沼字水穴前	1487 番 13	原野	818.00 m ²		4,090 円	

小計④ 24,260 円

17 自然景観用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字境田	1349 番	田	2,361.00 m ²	5 円/m ² /年	11,805 円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字境田	1359 番	田	1,437.00 m ²		7,185 円	
3	鳩山町大字赤沼字境田	1360 番	田	1,427.00 m ²		7,135 円	

小計⑤ 26,125 円

●決算書 P108 「体験農園用地等借上料 (①+②+③+④+⑤) 430,966 円」と一致

18 高野倉ふれあい自然公園用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字高野倉字母貴	457番1	山林	656.00 m ²	5円/m ² /年	3,280円	特例的な単価
2	鳩山町大字高野倉字母貴	458番2	畑	811.00 m ²		4,055円	
3	鳩山町大字高野倉字母貴	446番1	畑	434.00 m ²		2,170円	
4	鳩山町大字高野倉字母貴	446番2	山林	97.00 m ²		485円	
5	鳩山町大字高野倉字母貴	450番	山林	196.00 m ²		980円	
6	鳩山町大字高野倉字母貴	447番	田	30.00 m ²		150円	
7	鳩山町大字高野倉字母貴	440番1	山林	3,316.00 m ²	—	0円	※3
8	鳩山町大字高野倉字母貴	441番2	宅地	296.01 m ²	—	0円	無償使用貸借

●決算書 P108 「高野倉ふれあい自然公園用地借上料 11,120円」と一致

19 ふれあい農園用地【産業環境課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保田	1186番1	畑	2,185.00 m ²	20円/m ² /年	43,700円	特例的な単価
2	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1238番	畑	646.00 m ²		12,920円	
3	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1237番	畑	1,238.00 m ²		24,760円	
4	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1240番	畑	779.00 m ²		15,580円	
5	鳩山町大字赤沼字久保田	1178番	山林	399.00 m ²		7,980円	
6	鳩山町大字赤沼字久保田	1185番	畑	2,036.00 m ²		40,720円	
7	鳩山町大字赤沼字竹ノ城	1236番	畑	706.00 m ²		14,120円	

●決算書 P108 「ふれあい農園用地借上料 159,780円」と一致

20 桜街道整備事業の桜植栽及び管理敷地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m ²	—	0円	無償使用貸借
2	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m ²		0円	
3	鳩山町大字須江字峠平	628番6	畑	77.50 m ²		0円	
4	鳩山町大字須江字峠平	628番1	畑	120.00 m ²		0円	
5	鳩山町大字須江字笛吹峠	618番1	原野	67.00 m ²		0円	
6	鳩山町大字須江字笛吹峠	620番1	山林	215.00 m ²		0円	
7	鳩山町大字須江字笛吹峠	625番1	山林	129.00 m ²		0円	
8	鳩山町大字須江字笛吹峠	622番1	山林	190.00 m ²		0円	

21 資材置場等用地【まちづくり推進課】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字高在家	265番1	畑	30.00 m ²	110円/m ² /年	3,300円	
2	鳩山町大字赤沼字上ノ前	2002番1	畑	1,825.00 m ²	110円/m ² /年	200,750円	

●決算書 P114 「資材置場等用地借上料 204,050円」と一致

22 農業啓発体験用地（今小）【教育委員会事務局（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	353番地1	畑	165.00 m ²	110円/m ² /年	18,150円	

●決算書 P126 「農業啓発体験用地借上料 18,150円」と一致

23 駐車場用地【教育委員会事務局（小学校）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	374 番地 1	畑	585.00 m ²	110 円/m ² /年	64,350 円	

●決算書 P128 「駐車場用地借上料 64,350 円」と一致

24 幼稚園用地【教育委員会事務局（幼稚園）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼	1736 番地	雑種地	622.00 m ²	110 円/m ² /年	68,420 円	

●決算書 P136 「幼稚園用地借上料 68,420 円」と一致

25 文化会館用地【教育委員会事務局（公民館）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字赤沼字久保	1706 番地 1	山林	1,307 m ²	110 円/m ² /年	143,770 円	
2	鳩山町大字赤沼字久保	1712 番地 1	畑	1,081 m ²		118,910 円	
3	鳩山町大字赤沼字久保	1734 番地 1	畑	1,110 m ²		122,100 円	
4	鳩山町大字赤沼字鳩山	1915 番地	山林	1,017 m ²		111,870 円	

●決算書 P140 「文化会館用地借上料 496,650 円」と一致

26 埋蔵文化財収蔵庫用地【教育委員会事務局（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字天ヤオネ	63 番地 1	畑	918 m ²	110 円/m ² /年	100,980 円	

●決算書 P146 「埋蔵文化財収蔵庫用地借上料 100,980 円」と一致

27 新沼窯跡史跡指定地【教育委員会事務局（文化財）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字新沼	1093 番地	山林	2,130 m ²	110 円/m ² /年	234,300 円	

●決算書 P146 「新沼窯跡史跡指定地借上料 234,300 円」と一致

28 亀井運動場用地【教育委員会事務局（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字児沢	1517 番地	雑種地	2,875 m ²	110 円/m ² /年	316,250 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	806 番地 1	雑種地	2,242 m ²		246,620 円	
3	鳩山町大字泉井字児沢	1030 番地 2	雑種地	1,868 m ²		205,480 円	
4	鳩山町大字泉井字鶴舞	809 番地 1	雑種地	819 m ²		90,090 円	
5	鳩山町大字泉井字児沢	1037 番地 3	雑種地	984 m ²		108,240 円	
6	鳩山町大字泉井字児沢	1518 番地 3	雑種地	1,154 m ²		126,940 円	
7	鳩山町大字泉井字鶴舞	805 番地 1	雑種地	551 m ²		60,610 円	
8	鳩山町大字泉井字児沢	1515 番地 1	山林	53 m ²		5,830 円	
9	鳩山町大字泉井字児沢	1518 番地 2	原野	189 m ²		20,790 円	

●決算書 P152 「亀井運動場用地借上料 1,180,850 円」と一致

29 亀井運動場駐車場用地【教育委員会事務局（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 1	畑	1,150 m ²	110 円/m ² /年	126,500 円	
2	鳩山町大字泉井字鶴舞	831 番地 2	畑	527 m ²		57,970 円	
3	鳩山町大字泉井字鶴舞	833 番地	畑	353 m ²		38,830 円	

4	鳩山町大字泉井字鶴舞	829 番地 2	畑	173 m ²	19,030 円	
5	鳩山町大字泉井字鶴舞	830 番地	畑	334 m ²	36,740 円	

●決算書 P152 「亀井運動場駐車場用地借上料 279,070 円」と一致

30 中央庭球場用地【教育委員会事務局（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	19 番地 1	田	1,935 m ²	110 円/m ² /年	212,850 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1658 番地 3	畑	450 m ²		49,500 円	
3	鳩山町大字熊井字下海道下	26 番地 1	畑	84 m ²		9,240 円	
4	鳩山町大字熊井字下海道下	28 番地 1	畑	398 m ²		43,780 円	
5	鳩山町大字熊井字下海道下	27 番地	畑	1,062 m ²		116,820 円	
6	鳩山町大字赤沼字雷	1656 番地 1	畑	2,284 m ²		251,240 円	

●決算書 P152 「中央庭球場用地借上料 683,430 円」と一致

31 中央庭球場駐車場用地【教育委員会事務局（生涯スポーツ）】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字熊井字下海道下	29 番地 1	田	870 m ²	110 円/m ² /年	95,700 円	
2	鳩山町大字赤沼字雷	1659 番地 1	畑	654 m ²		71,940 円	

●決算書 P152 「中央庭球場駐車場用地借上料 167,640 円」と一致

参考資料

1 農業集落排水中継ポンプ操作盤設置【産業環境課・農業集落排水事業特別会計】

No.	所在地		地目	面積	単価	契約金額	備考
1	鳩山町大字大橋字向	343 番地	畑	1.00 m ²	1,000 円/m ² /年	1,000 円	10 年間一括払 (H28～H37 分 : H28 支払済)
2	鳩山町大字大橋字川間	196 番地	宅地	1.00 m ²			

資料 2 - (4)

平成 29 年度繰越明許費決算調書

1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	個人番号カード等交付事業	(総務費)
(2)	道路築造工事	(毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地地区画整理事業特別会計)

(1) 個人番号カード等交付事業（総務費）

本事業は、マイナンバー制度導入に伴い、個人番号カード関連事務を地方公共団体情報システム機構へ委任することに係る経費について平成29年度当初予算に計上したが、平成29年度中の執行が無く、また、地方公共団体情報システム機構から平成29年12月27日付け事務連絡において、平成30年度交付金見込み額等の平成29年度政府予算繰越見込み相当額が示されたことから、平成30年第1回定例会（3月定例議会）における補正予算（第6号）において繰越明許費を設定し、事業費を平成30年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
14		国庫支出金		1,417,000	1,091,000	1,091,000
	2	国庫補助金		1,417,000	1,091,000	1,091,000
		1 総務費国庫補助金		1,417,000	1,091,000	1,091,000
			2 戸籍住民基本台帳費国庫補助金	1,417,000	1,091,000	1,091,000
19		繰越金		0	8,400	8,400
	1	繰越金		0	8,400	8,400
		1 繰越金		0	8,400	8,400
			1 前年度繰越金	0	8,400	8,400
計				1,417,000	1,099,400	1,099,400

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰 越 額	流用増 △減額	計		
2		総務費		1,417,000		1,417,000	1,099,400	317,600
	5	戸籍住民基本台帳費		1,417,000		1,417,000	1,099,400	317,600
		1 戸籍住民基本台帳費		1,417,000		1,417,000	1,099,400	317,600
			19 負担金、補助及び交付金	1,417,000		1,417,000	1,099,400	317,600
計				1,417,000		1,417,000	1,099,400	317,600

(2) 道路築造工事（毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計）

本事業は、区画整理地内の道路築造工事であり、平成29年第1回定例会（3月定例議会）において、当初予算として当該事業費を予算化したものである。しかし、本事業を進めるなかで、工事区間沿道で実施している建物移転工事が遅れたこと、道路の移管先である埼玉県東松山県土整備事務所や警察及びその他関係機関等との協議・調整に不測の日数を要したこと、また、2月の降雪により作業ができなかったことから工事に遅れを生じ、年度内完了が困難と見込まれたことから、平成30年第1回定例会（3月定例議会）において補正予算（第3号）で繰越明許費の設定を行い、平成29年度中に支出を完了することができない経費について、平成30年度に繰り越したものである。

この繰越事業に係る歳入歳出決算の状況は次のとおりであり、本繰越事業は完了した。

[歳入]

(単位：円)

科 目				繰越事業費 繰越財源充当額	収入済額	支出済額へ の充当額
款	項	目	節			
2		国庫支出金		8,745,000	8,745,000	8,745,000
	1	国庫補助金		8,745,000	8,745,000	8,745,000
		1 土木費国庫補助金		8,745,000	8,745,000	8,745,000
			1 区画整理国庫補助金	8,745,000	8,745,000	8,745,000
5		繰越金		2,491,000	2,491,000	1,796,600
	1	繰越金		2,491,000	2,491,000	1,796,600
		1 繰越金		2,491,000	2,491,000	1,796,600
			1 前年度繰越金	2,491,000	2,491,000	1,796,600
7		町債		6,400,000	6,400,000	6,400,000
	1	町債		6,400,000	6,400,000	6,400,000
		1 土木債		6,400,000	6,400,000	6,400,000
			2 区画整理事業債	6,400,000	6,400,000	6,400,000
計				17,636,000	17,636,000	16,941,600

[歳出]

(単位：円)

科 目				予 算 現 額			支出済額	不用額
款	項	目	節	繰越事業費 繰 越 額	流用増 △減額	計		
1		事業費		17,636,000		17,636,000	16,941,600	694,400
	1	今宿東事業費		17,636,000		17,636,000	16,941,600	694,400
		1 今宿東事業費		17,636,000		17,636,000	16,941,600	694,400
			15 工事請負費	17,636,000		17,636,000	16,941,600	694,400
計				17,636,000		17,636,000	16,941,600	694,400

資料 2 - (5)

平成 30 年度繰越明許費繰越調書

1 全体調書

No.	事業名	備考
(1)	町道第 1 号線整備事業	(総務費)
(2)	プレミアム付商品券事業	(総務費)
(3)	県道改良工事用地取得事業	(土木費)
(4)	町道第 2764 号線法面保護事業	(土木費)
(5)	町内橋りょう維持事業	(土木費)

(1) 町道第1号線整備事業（総務費）

本事業は、防災安全交付金を活用した北部地域活性化事業であり、町道第1号線の第1工区改良工事の工事請負費をはじめ、物件等移転補償、業務委託費、用地買収費、水道施設等の移転工事の負担金などについて予算措置を行ったものである。このうち改良工事については、平成30年第3回定例会（9月定例議会）において、工事請負契約締結の承認を得て工事を進めてきたが、本事業区間は、改良工事の施工の支障となる電柱や水道施設等の移設など、他の事業との調整が多く、これらについて不測の日数を要し、年度内での工事完了が困難と見込まれたことから、全体事業費のうち、改良工事に係る工事請負費および電柱などの移設に係る物件等移転補償費について、平成31年第1回定例会（3月定例議会）における補正予算（第5号）において繰越明許費を設定し、令和元年度に繰り越したものである。

款 2 総務費 項 2 はとやま再生・創造費 目 1 北部地域活性化推進費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
15 工事請負費	83,890,000	0	17,751,000	0	59,600,000	0	6,539,000
22 補償、補填及び賠償金	14,400,000	0	0	0	12,900,000	0	1,500,000
計	98,290,000	0	17,751,000	0	72,500,000	0	8,039,000

(2) プレミアム付商品券事業（総務費）

本事業は、本年10月1日に消費税率の引き上げが予定されていることから、低所得者や子育て世帯（0～2歳児）の消費に与える影響の緩和、地域における消費の下支えとすることを目的に、プレミアム付商品券の販売に係る準備経費の一部を平成31年第1回定例会（3月定例議会）における補正予算（第5号）において計上したが、年度内での業務完了が困難と見込まれたことから、繰越明許費を設定し、令和元年度に繰り越したものである。

款 2 総務費 項 3 政策財政費 目 15 プレミアム付商品券事業費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	1,469,000	0	1,469,000	0	0	0	0
計	1,469,000	0	1,469,000	0	0	0	0

(3) 県道改良工事用地取得事業（土木費）

本事業は、埼玉県から委託を受けて町が実施する県道岩殿岩井線整備の受託事業であり、当該県道整備に係る業務委託費、用地買収費、物件等移転補償費について予算措置を行ったものであるが、物件調査業務に不測の日数を要したことや補償物件の移転完了、その後の所有権移転登記から登記完了後の契約金の支払いまで、すべての手続きを年度内に完了させることが困難と見込まれたことから、平成31年第1回定例会（3月定例議会）における補正予算（第5号）において繰越明許費を設定し、令和元年度に繰り越したものである。

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 2 道路新設改良費

(単位：円)

節	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	1,229,000	0	0	0	0	0	1,229,000

17 公有財産購入費	41,000,000	0	0	41,000,000	0	0	0
22 補償、補填及び賠償金	4,500,000	0	0	4,500,000	0	0	0
計	46,729,000	0	0	45,500,000	0	0	1,229,000

(4) 町道第 2764 号線法面保護事業（土木費）

本事業は、当初、町道保護のため町単独の防災・減災対策として、法面保護工事に伴う調査・測量設計業務費を平成 30 年第 4 回定例会（12 月定例議会）における補正予算（第 4 号）において予算措置を行ったものである。しかし、その後、国の第 2 次補正予算において「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」に基づく、防災のための重要インフラ等の機能維持を目的とした補助事業に対する予算措置が行われ、本事業が防災安全交付金の対象事業として採択されたが、事業執行は交付金の交付決定日以降とされており、年度内での執行が不可能であることから、平成 31 年第 1 回定例会（3 月定例議会）における補正予算（第 5 号）において、交付金内示額に合わせた事業費の増額、財源組替を行うとともに繰越明許費を設定し、令和元年度に繰り越したものである。

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 3 道路維持費

(単位：円)

節	翌年度繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
13 委託料	10,000,000	0	5,000,000	0	5,000,000	0	0
計	10,000,000	0	5,000,000	0	5,000,000	0	0

(5) 町内橋りょう維持事業（土木費）

本事業は、防災安全交付金を活用し、石坂地内の新唐沢橋及び 2826 号-1 橋の長寿命化を図るため、工事請負費の予算措置を行ったものであるが、工事実施時期が渇水期に集中すること等により、技術者等の手配調整に不測の日数を要し、年度内での工事完了が困難と見込まれたことから、平成 31 年第 1 回定例会（3 月定例議会）における補正予算（第 5 号）において、工期延長による変更契約見込額を増額するとともに既に支払済みである前払金を除いた事業費について繰越明許費を設定し、令和元年度に繰り越したものである。

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 5 橋りょう維持費

(単位：円)

節	翌年度繰越額	左の財源内訳					
		既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
15 工事請負費	15,243,000	0	6,366,000	0	8,000,000	0	877,000
計	15,243,000	0	6,366,000	0	8,000,000	0	877,000